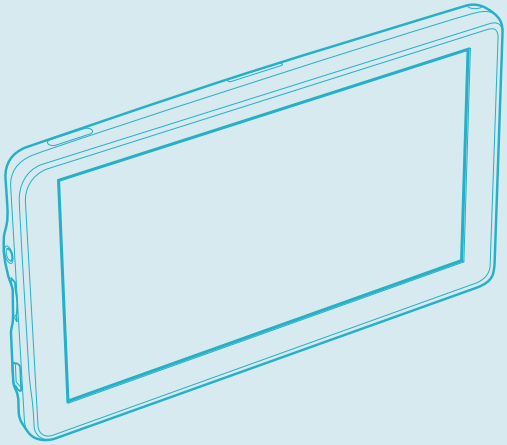
if brand

トライウインスマート
TrywinSmart

DTN-6500

取扱説明書



この取扱説明書はWEB版です。
製品付属の取扱説明書はモノクロで作成されています。

1SEG ワンセグ

商標と著作権

①本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
④本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft、Windows MediaおよびWindowsのロゴは米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
マップコード、MAPCODEは株式会社デンソーの登録商標です。
microSD、microSDHCは、SD-3C, LLCの商標です。
本書に記載の社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

目　次

免責事項について

〈使用許諾契約書〉 iv

安全上のご注意

絵表示について v
安全上のご注意［本体］ vi
タッチスクリーンについて xii
内蔵GPSアンテナについて xii
取り付けキットについて xiii
microSDカードについて xiii
ご使用の前に xiv
タッチスクリーン保護シートについて xiv
電源が入らない場合は xiv

1.　はじめに

ナビゲーションの特徴 1
操作説明について 2
その他の特徴 2
パッケージ内容の確認 3
取付キットの使い方 4
吸盤付きステーの取り外し方 6
固定ホルダーのミニスタンドの使い方 7
電源を入れるには 8
車内での使用 8
室内での使用 9
充電の仕方 9
各部の名称 11
各部の動作 12
表示について 14
メインメニューについて 14
基本の操作 19
電源の入れ方・切り方 19
タッチスクリーンの操作方法 20
付属スタイラスペンの使い方 20

2.　ナビゲーションの基本操作

ナビゲーションの起動 21
ナビゲーションの終了 22
GPS衛星の測位について 23
現在地画面 24
地図スクロール画面 26
ドラッグスクロール 27
連続スクロール 27
地図リスト画面 28
文字入力画面 30
入力モード画面 31
地図のスケールを変える 32
地図画面の表示について 33
地図表示の向きについて 33
地図画面の配色について 33
地図画面の文字サイズについて 34
地図中心位置の情報について 34
登録地・自宅のアイコンについて 35
走行軌跡について 35
ぬけみち道路について 36
道路・鉄道の表示について 36
ルート案内時のアイコンについて 36
盗難多発地点警告アイコンについて 37
地図記号一覧 38
地図・メニュー画面の基本操作 39
メニュー 39
［MENU］ 40
地図表示の切替 40
［自宅］ 41
［現在地］ 41
［＋］［－］ 41
各設定画面の基本操作 42
文字の入力 42
リスト表示の画面操作 42
［現在地］ 43
［BACK］ 43
さまざまなお知らせ機能 44
観光地エリア進入メッセージ 44
お土産ガイド 44
エリアおすすめスライドショー 45
盗難多発地点警告 46

3.　場所（行き先）を探す

地図画面で探す 47
フリーワードで探す 48
「フリーワード」検索をよりうまく使う 51
複数ワードで検索する 51
1ワードと複数ワード検索の違いについて 52

ひらがな検索に対応 52
通称名での検索に対応 52
「場所（駅・住所）」は1つの名称（1ワード）のみ入力する 52
「住所」や「名称」はなるべく全て入力する 52
「変換」が必要な文字は短い単位で入力、変換する 52
50音で探す 53
施設で探す 55
周辺の施設を探す 57
住所で探す 59
電話番号で探す 62
マップコードで探す 63
登録した場所（登録地・自宅）から探す 64
検索履歴から探す 65
検索履歴を消去する 66
自宅に帰る 67

4. MAPPLE メニューを使う

MAPPLE メニュー 68
観光地メニュー 69
観光地エリアについて 69
観光地から探す 70
今いる観光地エリアで探す 73
ベストドライブで探す 74
まっぷるコードで探す 75

5. ルート探索

ルートを探索する 77
ルートを編集する 79
経由地を追加する 79
経由地の順番を変更、削除する 80
経由地の探索条件を変更する 81
ルート案内を開始する 83
設定したルート案内を開始する 83
ルート探索の失敗 84
ルートをデモ走行する 85
出発地点を変更してルートデモ走行をする 87
ルートを削除する 90
ルート案内中の案内について 91
一般道路案内表示 91
高速道路案内表示 92
その他の高速道路案内 93
施設リストの見方 94
ハイウェイモード 95
音声による誘導 97
オートリルートについて 97

6. 経由地／登録地／現在地修正

経由地を設定する 98
地点を登録する（登録地・自宅） 98
登録地を編集する 100
登録地を削除する 101

7. ナビ設定

ナビ設定について 102
地図の配色を変更する 102
地図表示の向きを変更する 103
地図の文字サイズを変更する 103
地図のアイコン表示を変更する 104
3Dランドマーク表示を設定する 104
ぬけみち表示を設定する 105
走行軌跡表示を設定する 105
交差点拡大図表示を設定する 106
複数施設案内表示を変更する 106
都市高速入口 イラスト表示を設定する 107
ジャンクションイラスト表示を設定する 107
サービスエリア・パーキングエリアイラスト表示を設定する 108
ETC レーンイラスト表示を設定する 108
現在地表示を設定する 109
ぬけみち考慮探索を設定する 109
車種を設定する 110
ETC 機器を設定する 111
踏切注意案内を設定する 111
合流注意案内を設定する 112
誘導時縮尺を設定する 112
盗難多発地点警告の設定を変更する 113
お土産ガイドの設定を変更する 113
エリアおすすめのスライドショーの設定を変更する 114
観光地エリア進入メッセージの設定を変更する 114
現在位置を設定する 115
GPS受信動作設定を変更する 116
操作音を設定する 116
システム情報表示を設定する 117
タッチパネル補正を設定する 117
設定を初期化する 118

8. ナビゲーションについて

ナビゲーションのしくみ……119
GPSによる測位について……119
マップマッチングについて……119
誤差について……120
収録されている地図情報について……121
電話番号検索のデータについて……121
地図記号について……121
ルートに関する注意事項……121
承認……122
地図データについて……123
おことわり……124

9. ワンセグTV

ワンセグTVメニューについて……125
ワンセグTVを視聴する前の準備……126
チャンネルを設定する……127
ワンセグTVを視聴する……128
ワンセグTV画面を切り替える……129
視聴中の局の情報を見る……129
EPGメニューを使って視聴する……130
ワンセグTVの設定を変更する……130

10. データ再生と設定

データの再生と本機の設定……132
microSDカードの取り扱い……133
地図データmicroSDカードの取り出し…133
microSDカードの取り付け……134
再生するデータのダウンロードについて…135
動画を見る……136
再生する動画を選ぶ……137
動画の再生・停止……138
動画再生時に音量を調整する……138
動画再生時に輝度を調整する……138
動画の早送り・早戻し……139
音楽を聴く……140
再生する音楽を選ぶ……141
曲の再生・停止……142
音楽再生時に音量を調整する……142
曲の早送り・早戻し・選曲……142
色々な再生方法……143
再生方法の変更……143
写真を再生する……144
再生する写真を選ぶ……145
写真の再生……146
設定を変更する……147
音量を変更する……148
画面の明るさを変更する……148
本機のシステムを初期化する……149
タッチパネル補正……149
本機のGPS情報を確認する……150
本機のシステム情報を確認する……151
ユーザーモードの設定する……151

11. その他

本機のリセット方法……152
故障かなと思ったら……153
サポートセンターへのお問い合わせ方法…155
サポートに必要な情報……155
お問い合わせ先：
トライウインサポートセンター……155
無償修理規定……155
使用許諾契約書……156
定義……156
仕様……158
動作時間……158
充電時間……158

免責事項について

- 台風、地震、水害、落雷、火山等の自然災害および火災、塩害、火山性ガス、暴動や騒乱その他第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機は電子機器のため、本機から微弱ながら電磁波ノイズが発生することがあります。この微弱な電磁波ノイズが車両または車両に搭載されている機器に影響を与えないように十分にご検討いただき、本機の取り付けを行ってください。
  なお、本機のご使用にあたり、車両および搭載機器への影響による直接的および間接的な損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
  また、車両に搭載される電子機器から発生する微弱な電磁波により、GPS信号を受信できないなど本機の機能が阻害される可能性もありますのでご注意ください。
- 本機および本機に付随する記憶装置を使用または使用不能およびGPS衛星等の関連施設の停止や誤情報から生じる損害（事業利益の損失および機会損失、本機内および付随する記憶装置における記憶内容の変更･消失など）につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の誤使用や、静電気・電磁波・電気的なノイズの影響を受けたとき、本機内や付随する記憶装置の基本プログラム、地図データ、その他お客様が保存されたデータなどが全部または一部消失・変化した場合、または故障・修理のときなどに、本機内や付随する記憶装置に登録されていた情報（登録地点など）やデータが全部または一部変化・消失した場合、その内容の補償や復元はできません。
- 業務用車両（トラック・バス・タクシー・商用車・社用車など）への本機の搭載や本機を業務上使用（配送業のためのバイクや自転車への取り付けなど）した場合や本機を目的外に使用された場合、添付の保証書（クイックガイド内に記載）は、保証の適用対象になりません。
- 本機を廃棄される場合または貸与、転売、譲渡される場合、本機や本機に付随する記憶装置にある自宅や登録地点の個人名、住所や電話番号など個人情報の取り扱いについては、必ずお客様の責任において管理や消去してください。また個人情報が流失した場合におきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

〈使用許諾契約書〉

本使用許諾契約書は、トライウインスマートDTN-6500の使用をお買い上げいただいたお客様との間に締結される法的な契約書です。
本製品を使用する事によって、お客様は本契約書の条項に拘束される事に同意されたものとします。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

⚠注意 **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害発生が想定される内容を示しています。**

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意 [本体]

⚠警 告　電源について

- 付属のシガー電源アダプターは、必ずDC 12 V車で使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。
  本機はDC 12 V車以外には使用できません。
- 付属のACアダプターは、必ず交流（AC）100 Vで使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。

⚠警 告　設置について

- 運転に支障をきたす場所には、絶対に取り付けないでください。運転に支障をきたす場所（ハンドル、シフトレバー、ブレーキペダル付近など）への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けないでください。エアバックの動作を妨げる場所への取り付けは、緊急時のエアバックの不動作やエアバックが膨らむ際に本機が外れて交通事故やけがの原因になります。
- 前方・後方の視界やバックミラーを妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へは取り付けないでください。交通事故やけがの原因になります。

⚠警 告　走行中について

- 実際の交通規制に従って走行してください。交通事故やけがなどの原因になります。
  ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
  時間の経過により、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。
  ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。
- 運転中や歩行中は画面を見たり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。運転中は安全な場所に停車し、歩行中は安全な場所に立ち止まってから画面を見てください。

⚠警 告　異常があった場合

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたはACアダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたはACアダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたはACアダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠警 告　使用について

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

- 雷が鳴り出したら、シガー電源アダプターまたはACアダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

- 濡れた手でシガー電源アダプターまたはACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

濡れ手接触禁止

- シガー電源アダプターまたはACアダプターをタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・設備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器および付属のシガー電源アダプター、ACアダプターは、改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターを他の機器の電源として使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターの電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱しないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

分解禁止

- 指定以外のシガー電源アダプターやACアダプターを使用すると、火災や感電、故障、内蔵電池の発熱・発火・破裂の原因になります。必ず本機指定のものを使用してください。
- シガー電源アダプターのヒューズは、必ず規定容量品を使用してください。
  交換は専門の技術者に依頼してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。

- 真夏の締め切った車内の様に、非常に高温になる状態で放置しないでください。本体や性能に著しい障害が発生する可能性があります。
  このような場合には本体を取り外して車外に持ち出すか、あまり高温にならない日陰に置くようにしてください。

⚠ 警 告　破損した場合について

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたはACアダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、シガー電源アダプターまたはACアダプターの電源コードが傷ついた場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたはACアダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警 告　水・異物が入った場合について

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

⚠ 警 告　水・異物が入った場合について

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

⚠注 意　電源について

- 付属のシガー電源アダプターは、車のシガープラグに直接接続してください。シガープラグを分岐させたアダプターには、接続しないでください。火災や故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプターは、家庭用の交流（AC）100Vで使用してください。DC/ACコンバータのように電源を変換した機器には、接続しないでください。交流（AC）100以外の電源で使用すると火災や故障の原因になることがあります。

- シガーライターソケットから充電を行っている場合は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。
- 本機をご使用にならないときは、シガー電源アダプターはシガーライターソケットから抜いてください。
  一部車種では、エンジンを切ってもシガーライターソケットの電源が切れない場合があります。また、ACCにした場合エンジンを切っても電源が切れない場合があります。
  その場合、本機の電源も切れず車のバッテリーを消耗し、バッテリーが上がる恐れがあります。
  電源OFF状態でシガー電源アダプター接続時におきましても充電供給されるため、車のバッテリーが上がる恐れがあります。ご使用にならない時は、必ずシガーライターソケットからシガー電源アダプターを抜いてください。

⚠注 意　設置について

- 本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠注 意　設置について

- 付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターを熱器具に近づけないでください。
  コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは定期的にほこりや汚れを取り除いてください。
  また、ACプラグやシガーソケットは奥まで確実に差し込んでください。感電や発熱による火災の原因になることがあります。
- シガー電源アダプターやACアダプターを取り外す際、ケーブルを引っ張らないでください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
- 禁煙車でシガープラグが装備されていない車の場合には、付属のシガー電源アダプターを使用する事が出来ませんので、お車のご購入先に相談ください。

- 車に取り付ける際には、必ず付属の取り付けキットを使って、指示通りに取り付けを行ってください。本機が正しく取り付けられていなかったり、他の器具にて本機が取り付けられていると、本機が落下して故障やけがの原因となることがあります。
- ETCのアンテナ部分や他の機器のアンテナやセンサー部分を隠すような取り付け方はしないでください。それらの機器が正常に働かない場合があります。
- 車に取り付けられている電装品などの影響で本機が正しく動作しない事がまれにあります。
  その場合は、本体の位置を変えるなどで最適な場所を選んで取り付けてください。

⚠注 意　使用について

- 病院や航空機内では電源を切ってください。電子機器や医用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。
  また、電車内など混雑した場所では電源を切ってください。付近に心臓ペースメーカーを装着した方がいると影響を与える場合があります。
- 低温時には映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きが遅い、画質が悪くなることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面が曇ったり、露で正しく動作しないことがあります。1時間位、その温度で放置してからご使用ください。

- シガー電源アダプターを取り付けた状態で、エンジンのセルスターターを動作させた場合、保証電圧範囲を超えた電圧変動が起きる可能性があります。そのためシガー電源アダプターや本体の故障の原因となることも予測されます。エンジンを始動させる際にはシガー電源アダプターをソケットから取り外してから行うようにしてください。

- ワンセグの受信状態が悪い場合はしばらくそのままお待ちください。ワンセグは一般の家庭用に比べ受信エリアは狭くなります。
  また、車の場所、方向、速度などにより受信状態が変化します。

⚠注 意　音量について

- 運転中の音量は、周囲の音が聞こえる程度の音量にしてください。音量が大きくなり過ぎると、交通事故の原因となることがあります。
- 運転中は、イヤフォンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 本機の電源を入れたら、まず音量を最適なレベルに調節してください。
  突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
- イヤフォンやスピーカーなどを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。

⚠注 意　各部位や付属品について

- タッチスクリーンは付属のスタイラスペンまたは指先を使って操作してください。
  ボールペン・シャープペンシルのペン先、その他先の尖ったものなどでタッチスクリーンに触れると、誤動作やタッチスクリーンの故障の原因となることがあります。
- タッチスクリーン部に強い力を加えたり、鋭利なもので押さないでください。タッチスクリーン部が破損する原因となります。
- 変形したり、傷ついたmicroSDカードを本機に入れないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。
- microSDカードには、シールやテープなどを貼りつけないでください。本機に正しく入れられなかったり、取り出せなくなることがあります。
- 万一、microSDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせずに、サポートセンターにお問い合わせください。無理に取り出そうとすると本機の故障の原因となることがあります。
- ワンセグ用アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になることがあります。
  アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。
- シガーライターソケットの形状によっては、付属のシガー電源アダプターが入らない事があります。

⚠注 意　お子様の安全ついて

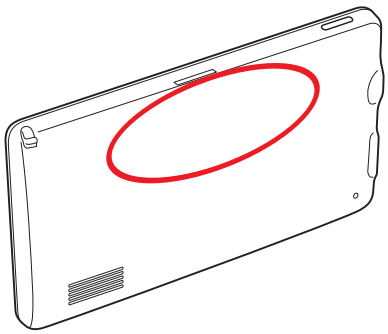
- お子様だけでの操作は行わないでください。特に、走行中の操作は危険ですので行わないでください。
- 取り外したmicroSDカードやスタイラスペン等、お子様が誤って飲み込まないように注意してください。誤って飲み込んでしまった場合は、すぐに医療機関にご相談ください。
- 本機を保存するときは、お子様の手の届かない所に保存してください。
- 本機や付属品の入っていた袋は、お子様の手の届かないところで保管してください。
  袋を誤って口に入れたり、かぶったりしますと窒息する原因となることがあります。

タッチスクリーンについて

- タッチスクリーンやタッチスクリーン外周を強く押さないでください。タッチスクリーンに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。お手入れの際にもお気をつけください。タッチスクリーンは液晶を使用しています。この液晶は高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらが出ることがあります。これは液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。また、液晶のドット抜けにより赤（または緑、青）色の点が表示されることがありますが、これも液晶パネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
- 極端に温度の低い場所や高い場所に、本機を放置しますと液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。
- タッチスクリーンを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。タッチスクリーンが傷つくおそれがあります。
- タッチスクリーンを固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化や液晶パネルを傷つける原因となります。
- タッチスクリーンのお手入れは、次のように行ってください。
  - 水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませてください。
  - 布をよく絞ってください。
  - 絞った布で、タッチスクリーンを強く押さないように、軽く拭いてください。
- パネルが破損した場合は、パネル内部には絶対に触れないでください。
- ご使用になる前には、タッチスクリーンの保護シートをはがしてください。また、市販の保護シートは貼らないでください。
  保護シートが貼られていると、タッチスクリーンが正しく動作しない場合があります。

内蔵GPSアンテナについて

- 本機の上部にGPSアンテナが内蔵されています。従って、この部分を何かで覆われていたり、この上に遮蔽物があったりすると、本機の性能を十分に発揮することができません。



- 初めてお使いになるとき、または長期間お使いになっていないときは、見晴らしの良い場所で内蔵GPSアンテナが上になるようにして、GPS衛星から信号を受けて、測位しやすくしてください。詳しくは本取扱説明書の（→P23）「GPS衛星の測位について」を参照してください。

取り付けキットについて

- 取り付けキットは、運転に支障をきたさない位置、またエアバックなどの安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする場所の強度が十分にあるかをご確認ください。
- 取り付けキットは、その一部だけを使う、または他の器具と組み合わせて使うなどのご使用はおやめください。本機の落下する原因となることがあります。
- 取り付けキットを自動車以外には使用しないでください。
- 吸盤ベースはテープにより固定されます。したがって、一度吸盤ベースを貼り付けると取り外しが困難になりますので、貼り付ける位置は慎重に選んでください。
- 吸盤はフロントガラスのような平らな場所には強力につきますが、道路交通法によりフロントガラスへの取り付けは禁止されていますので、フロントガラスには取り付けないでください。

microSDカードについて

注意

本機に付属されております「地図データmicroSDカード」が装着されているかご確認ください。

本機には地図データmicroSDカードが既に装着されています。このmicroSDカードにはナビゲーションを行うのために必要な地図データが入っています。このmicroSDカードを紛失したり破損するとナビゲーションが行えません。他のmicroSDカードと取り替えるときは、十分に気を付けて取り扱ってください。

- 本機は、動画、音楽、写真をmicroSDカードに入れて使用します。
- 本機の電源が入っているときに、microSDカードを抜き差ししないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。また、microSDカード内のデータを破損や損失する恐れがあります。
- 本機で再生できるファイルを記憶するフォルダの制限はありません。
- ごくまれに、正常にお使いになっていてもmicroSDカード内のデータの一部または全てが読み取れなくなってしまうことがあります。この様な場合に備えて、microSDカード内のデータはバックアップを取っておくようにお願いします。
- microSDカードは付属されていません。市販のmicroSDカードをご購入ください。
- microSDカードには、シールやテープなどを貼りつけないでください。

ご使用の前に

お買い上げの直後は、充電されていません。9～10ページをご覧になり、充電してからご使用ください。

タッチスクリーン保護シートについて

- 市販の保護シートは貼らないでください。
- 保護シートが貼られていると、タッチスクリーンが正しく動作しないことがあります。

電源が入らない場合は

長期間使われなかった、または本機の内蔵バッテリーのみで長時間使用された場合、電池が無くなって、電源が入られない場合があります。
このような場合は、十分に充電をおこなってから電源スイッチを長押ししてください。

注意

本機をお使いにならないときは、必ず電源を切るようにお願いいたします。

1. はじめに

ナビゲーションの特徴

高性能！ルート探索＆誘導！

- 8GBメモリに10mスケールまでの多彩な地図表現を実現
- 株式会社昭文社の道路地図「マップル」の表現をベースに「ぬけみち」や「でっか字、もっとでっか字」の表示など豊富な各種位置情報コンテンツを融合した新しいナビゲーションです。
  ぬけみちに関しては、2010年秋版の31都道府県、ぬけみちデータ収録。ぬけみちを考慮したルート探索誘導にも対応。
- 有料道路は専用のハイウェイモード、入口・分岐イラストでわかりやすくご案内！
- おすすめ、有料優先、一般道優先などドライブプランに合わせた探索条件でドライブをサポートします。
- 交差点拡大、レーン情報や方面看板などでドライバーをアシストします。
  ※一般道の方面看板については対応しておりません。

多彩な地点検索機能！

- 日本全国号までの住所検索やジャンル、周辺からのスポット検索はもちろん、フリーワードによる名称検索や電話番号検索も標準装備。
  検索手段が豊富、だから探しやすい！
- 検索情報は、住所検索が約3,600万件、電話番号検索が約740万件、ジャンル検索が約220万件！
- 昭文社発行の地図やガイドブックに掲載されている「まっぷるコード」を入力して観光施設やお店の番号を検索。

見やすさに実績があるデジタル地図採用！

- 株式会社昭文社の道路地図「マップル」をベースにしたデジタル地図を採用!
- 日本全国を10m ～ 200kmスケールの14段階でフルカバー！

その他の主な機能

- 経由地を指定するルート探索
- 地点登録機能
- ルート登録機能
- 検索履歴機能
- オートリルート
- ヘディングアップ、ノースアップの地図表示方向切替え
- デモ走行
- 到着予想時刻、残距離表示
- 走行軌跡表示
- 地図上への店舗ロゴマーク表示

操作説明について

ナビゲーション・ソフトは、タッチスクリーンの画面を触れることで操作を行います。この取扱説明書では、画面に触れることを「タッチする」と表現しています。

その他の特徴

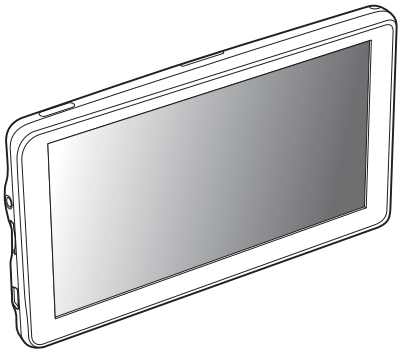
- ワンセグTVの受信が可能：EPG（電子番組表）、字幕対応
- 動画、音楽、写真再生が可能
- 動画リストからAVI、MP4ファイルの再生が可能
- 音楽リストからMP3ファイルの再生が可能
- 写真リストからJPGファイルの再生が可能
- 動画、音楽、写真ファイルは、便利なリスト表示
- 内蔵スピーカー、イヤフォンの自動切り替え可能
- 内蔵リチウムポリマー充電池を使用し、約1時間※の動作が可能（ナビ表示画面時で明るさ設定が「5」の時）
  ※使用環境により、動作可能時間は異なります。
- メインメニュー画面時にて、バッテリー残量表示
- 本体の寸法は（突起物を含まず）（mm）：159（W）×96（H）×15（D）
- 質量（重量）：約230g（microSDカードを含む）

パッケージ内容の確認

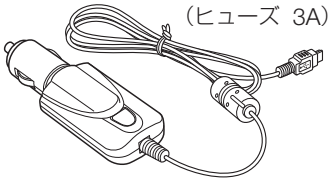
重要

お買い求めになられて、ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万一、不足がある場合は、弊社のサポートセンターまでご連絡ください。

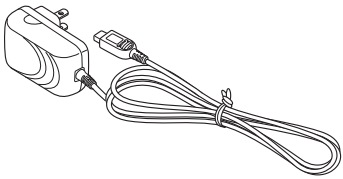
- DTN-6500 トライウインスマート本体



- シガー電源アダプター（ヒューズ 3A）

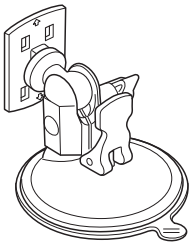


- ACアダプター

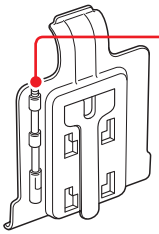


- 地図データ microSD（本体内に装着済み）

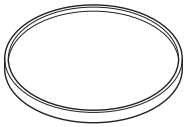
- 取り付けキット（吸盤付きステー、本体固定ホルダー、吸盤ベース）



吸盤付きステー



本体固定ホルダー
（ミニスタンド付き）



吸盤ベース
（両面テープ付き）

注意

スタイラスペンを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。スタイラスペンの先で、事故やけがの原因となることがあります。スタイラスペンを使用するときは、周囲に十分注意してください。

- 取扱説明書（本書）
- クイックガイド（保証書付き）

注意

本体固定ホルダーのミニスタンドを使って、車内で本機をご使用にならいでください。

取付キットの使い方

付属の取り付けキット（吸盤付きステー、本体固定ホルダー、吸盤ベース）を使って、自動車に本機を取り付けます。

警告

本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。

吸盤はフロントガラスの様な平らな場所には強力につきますが、道路交通法によりフロントガラスへの取り付けは禁止されてますので、フロントガラスには取り付けないでください。

取り付ける際には、運転に支障となる場所には取り付けないでください。
交通事故やけがの原因となります。

シートベルトやエアバックなどの安全装置の働きを妨げる場所には、取り付けないでください。
事故の際に、安全装置が働かず、けがの原因となります。

一度取り外した吸盤ベースは粘着力が低下しています。再度のご使用は避けてください。
本機が落下して、故障やけがの原因となります。

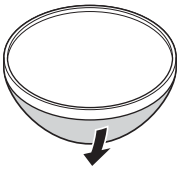
注意

吸盤ベースはテープにより固定されます。したがって、一度吸盤ベースを貼り付けると取り外しが困難になりますので、貼り付ける位置は慎重に選んでください。

取り付けキットは、ダッシュボードの素材によって取り付けできない場合があります。

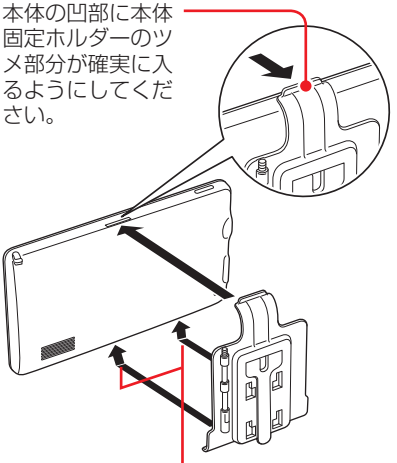
1 吸盤ベースを取り付けられる平らな場所を選び、その場所のホコリや油などをきれいに取り除く

2 吸盤ベースの底に付いているテープを剥がし固定する



3 本機下部から本体固定ホルダーをはめ、次に上部側をはめる

本体の凹部に本体固定ホルダーのツメ部分が確実に入るようにしてください。

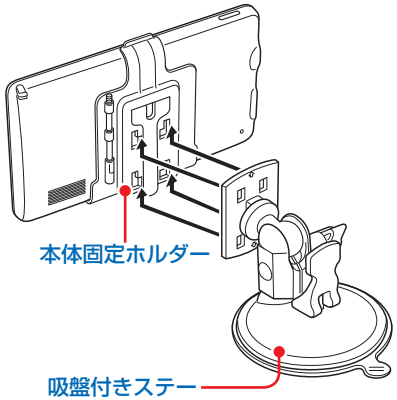


先に、本体の下側をホルダー下部のサポート部分へ確実に入るようにセットしてください。

メモ

本体の下側をホルダーに入れてから上側をホルダーに入れてください。

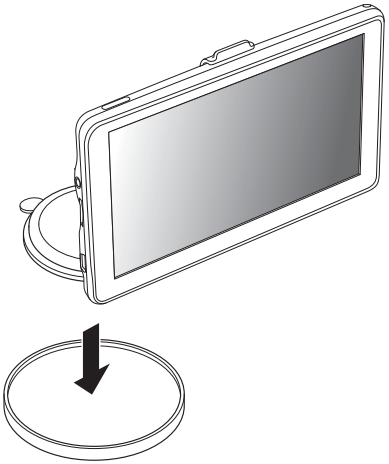
4 吸盤付きステーを本機に取り付けた本体固定ホルダーを上側にスライドし、確実に接続させる



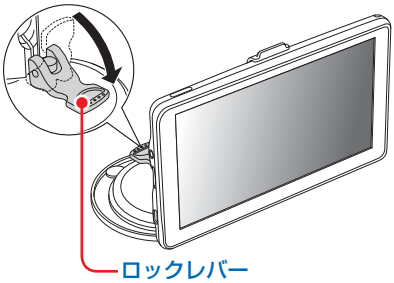
注意

本体固定ホルダーをスライドさせて吸盤付きステーに取り付ける時、強度確保のために非常に堅く取り付けられるように設計されております。
そのため、力を入れてしっかりと固定されるまでスライドさせてください。
また、取り付けの際に手を滑らせて、手や指をけがしないように注意してください。

5 手順2で取り付けた吸盤ベースの上に、吸盤付きステーを置く



6 吸盤付きステーのロックレバーを押し下げる



7 取り付けた各部位がしっかり固定されているか確認する

注意

取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、本機の脱落や本機を破損する恐れがあります。

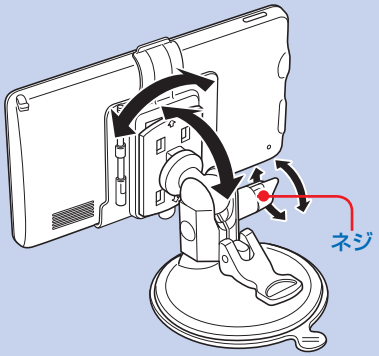
取り付けキットは自動車以外に使用しないでください。

低温時などは吸盤の吸着力が弱くなり、落下の原因になります。車内が適温になってからご使用ください。

取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、本機の脱落や本機を破損する恐れがあります。

メモ

ねじを緩めてお好みの角度と向きになるように調整してください。調整後はねじをしっかり固定してください。



吸盤付きステーの取り外し方

吸盤付きステーを取り外す場合は、吸盤の破損及びダッシュボードの変形・破損を防ぐため、以下の手順で行ってください。

重要

本機の取り付けや取り外しにおいて、ダッシュボードやその他の箇所に変形や破損が生じましても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ダッシュボード上は非常に温度が高くなる場合があります。
その場合、精密機器のため本機が正しく動作しなくなったり変形や故障が発生する可能性があります。
取り付ける場所の温度には十分にご注意ください。
また、ご使用にならない時は本機を取り外して日の当たらない涼しい場所に保管してください。

注意

吸盤付きステーを外す時は、無理に引っ張ったりしないでください。吸盤ベースごと剥がれるなどによりダッシュボードを破損する原因となる事があります。本書をよくお読みになり、取り付け・取り外しには十分にご注意ください。

お客様の使用環境にもよりますが、できるだけ使用後は、吸盤付きステーを吸盤ベースからはずしてください。
ダッシュボードに取り付けた状態で長期間放置すると、吸着力が低下して落下する原因となります。

ソフトフィール仕上げまたはクッション性のある生地（スポンジが中に入っている）のダッシュボード部分に取り付けた際には、特に変形・破損にご注意ください。

ロックレバーを解除した後に、取り外す際にはタブ（吸盤部分の後方のつまみ部分）を利用し、注意深くゆっくりと取り外し作業を行ってください。

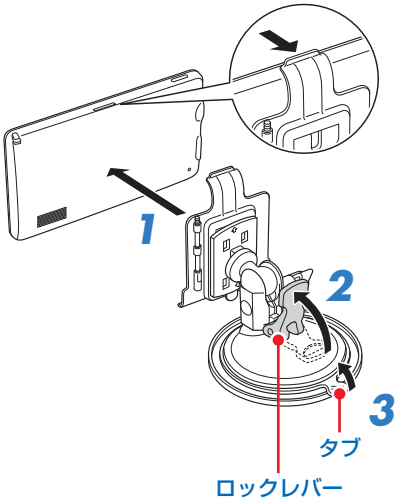
吸盤ベースはテープで固定されていますので、無理に取り外すとダッシュボードに跡が残ったり、変形・破損がおきる可能性がありますので、取り付けや取り外しの際には十分注意してください。

1 ナビゲーション本体を本体固定ホルダーから取り外す

2 ロックレバーを押し上げる

3 吸盤部分のタブを持ち、徐々に吸盤内に空気を入れる

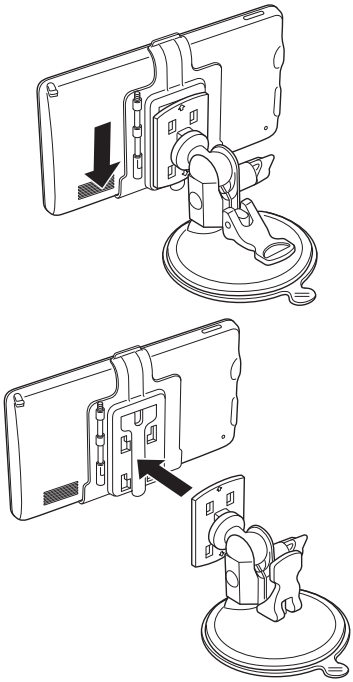
4 ゆっくりと吸盤をはがすように外す
- 吸盤をはがす際には、両手で作業を行って取り外してください。



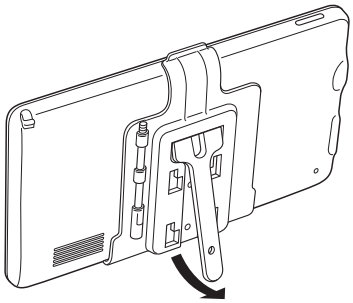
固定ホルダーのミニスタンドの使い方

ご自宅や旅先の宿泊施設などで、本機と固定ホルダーのミニスタンドを使って、本機をご覧いただくことができます。

1 吸盤付きステーから固定ホルダーが付いた本機を外す



2 固定ホルダーからミニスタンドを出す



3 テーブルや机等の水平な場所に置く

注意

固定ホルダーのミニスタンドを使ってご使用中に、本機を上から強く押さないでください。ミニスタンドが破損する原因になることがあります。

車内ではミニスタンドを使って、本機をご使用にならないでください。落下して故障やケガの原因となることがあります。

ご自宅や旅先の宿泊施設などでお使いになる場合でも、必ず水平な場所でお使いください。斜めになった場所で使うと、落下して故障やケガの原因となることがあります。

電源を入れるには

警告

付属のシガー電源アダプターは、車のエンジンをスタートさせてから、接続してください。付属のシガー電源アダプターを接続させてから、車のエンジンをスタートさせると、急激な電圧変動により、本機の故障や不具合の原因となることがあります。

付属のシガー電源アダプターは12V車でご使用になれます。電圧の異なる車で使用されると、発熱や故障の原因となります。お使いになる車の電圧が分からない場合は、車をお買い上げになった販売店などにお問い合わせください。

付属のACアダプターは、必ず交流（AC）100Vで使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。

重要

出荷時、本機内蔵のリチウムポリマー充電池（以下、バッテリーと表記）は充電されておりません。シガー電源アダプターまたはACアダプターを接続し、充電を行ってからお使いください。

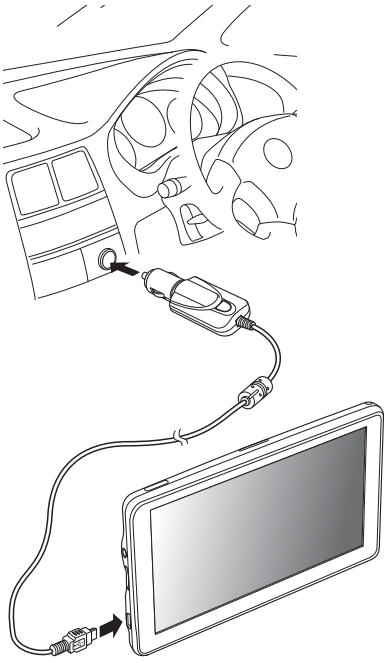
メモ

本機の電源が入っているときに、付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターが抜けたり、車のエンジンを切ったりしますと、電源を切るメッセージが表示されます。詳しくは、P19をご覧ください。

車内での使用

1 車のエンジンをかける

2 本機の充電端子と付属シガー電源アダプターの充電プラグを接続する



3 付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを、車のシガーライターソケットに挿入する

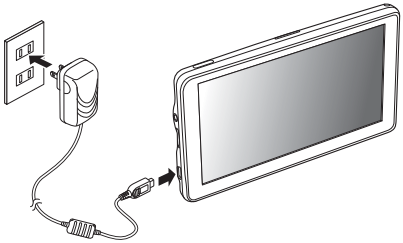
4 本体左上の充電インジケーターが赤色に点灯することを確認する
- 充電が終了すると青色で点灯します。

メモ

バッテリーの残量がある場合は、外部電源が供給されると自動で、本機の電源が入ります。

室内での使用

1 付属ACアダプターのACプラグを交流100Vのコンセントに接続する



2 本機の充電端子と付属ACアダプターの充電プラグを接続する

3 本体左上の充電インジケーターが赤色に点灯することを確認する
- 充電が終了すると青色で点灯します。

メモ

バッテリーの残量がある場合は、外部電源が供給されると自動で、本機の電源が入ります。

充電の仕方

重要

車種により、シガー電源アダプターで充電ができない場合や充電が完了にならない場合があります。

本機の充電端子とパソコンを繋いでの充電はできません。
充電は付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターを使って、正しく充電してください。

本機は、充電できる温度範囲（0℃～45℃）を外れると安全性のために、本機の保護動作回路が働き、充電ができなくなります。本機が充電できる温度範囲に戻してください。

メモ

本機が充電できる温度範囲に戻すには、電源を切った状態で日陰や涼しい場所などに置いておくことをお勧めいたします。
冷蔵庫内や冷房設備の直下等に置いて、急速に冷却するのは避けてください。

バッテリー残量/充電表示は、以下のようになります。

	バッテリーの残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。バッテリー充電警告画面となり、そのままにしておくとしばらくして電源が切れます。
	充電中です。バッテリー残量表示が左から右に移動します。
	充電完了です。
	十分に充電されている状態です。

充電完了は、本体左上の充電インジケーターが青色に点灯することでご確認ください。

充電の途中で電源を切っても、充電はそのまま続けられます。タッチスクリーン中央に充電中の （バッテリー残量表示が左から右に移動）が表示されます。
また、満充電になりますと、 表示が消え、充電インジケーターが青く点灯します。

シガー電源アダプターでの充電方法

1 車のエンジンをかける

2 本機の充電端子と付属シガー電源アダプターの充電プラグを接続する

3 付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットに挿入する

4 充電インジケーターが赤色になることを確かめる
- このとき、バッテリー残量表示は、充電中 に変化します。

5 充電インジケーターが青色になったら充電プラグを本体から外す
- 十分に充電されているとき、バッテリー残量表示は になります。
- 初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電が完了するまで約3時間以上かかる場合があります。

6 付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットから外す

7 付属シガー電源アダプターの充電プラグを本機の充電端子から外す

警告

シガーライターソケットのタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

注意

シガーライターソケットから充電中は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。

シガーライターソケットの形状によっては、付属シガー電源アダプターが入らない事があります。

ACアダプターの場合

1 付属ACアダプターのACプラグを交流100Vのコンセントに接続する

2 本機の充電端子と付属ACアダプターの充電プラグを接続する

3 充電インジケーターが赤色になることを確かめる
- このとき、バッテリー残量表示は、充電中 に変化します。

4 充電インジケーターが青色になったら充電プラグを本体から外す
- 十分に充電されているとき、バッテリー残量表示は になります。
- 初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電が完了するまで約3時間以上かかる場合があります。

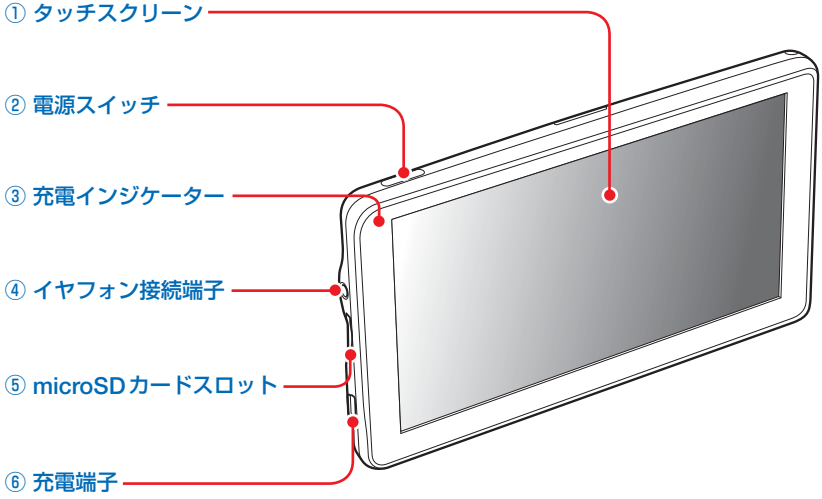
5 付属ACアダプターの充電プラグを本機の充電端子から外す

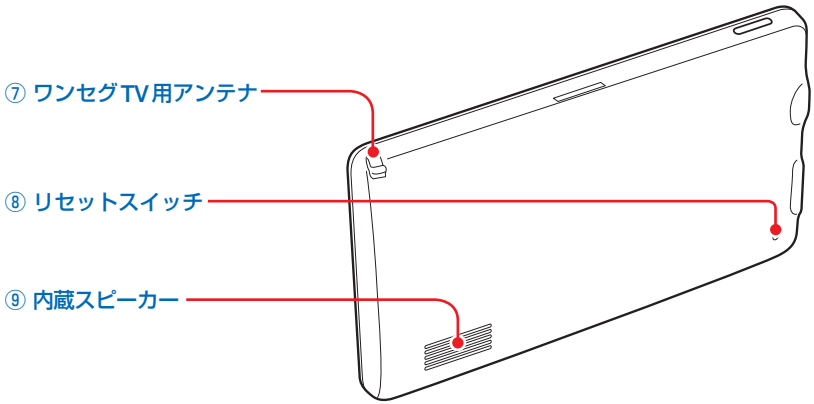
6 交流100Vのコンセントから付属ACアダプターのACプラグを外す

警告

付属ACアダプターのタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

各部の名称


① タッチスクリーン
② 電源スイッチ
③ 充電インジケーター
④ イヤフォン接続端子
⑤ microSDカードスロット
⑥ 充電端子


⑦ ワンセグTV用アンテナ
⑧ リセットスイッチ
⑨ 内蔵スピーカー

各部の動作

① タッチスクリーン

タッチスクリーン上の表示を付属のスタイラスペンまたは指先を使って操作します。

注意

ボールペンやシャープペンシルなどで、タッチスクリーンに触れると、タッチスクリーンを傷つけたり、正しく動作しないことがあります。

② 電源スイッチ

電源が切れた状態で、このスイッチを長押しすると電源が入ります。

本機の電源を切るには、「パワーオフ」のメッセージが表示されるまで、このスイッチを押してください。

③ 充電インジケーター

インジケーターの色により、本機の動作状態をお知らせします。

充電中	赤色
充電完了	青色

メモ

インジケーターは、電源が切られていても、付属の電源アダプターが接続されていると充電状態を表示するために点灯します。

④ イヤフォン接続端子

この端子に市販のφ3.5（ミニプラグ）ステレオイヤフォンを接続してください。この端子にイヤフォンが接続されているときは、本機の内蔵スピーカーから音は出ません。

注意

イヤフォンは本機が完全に立ち上がってから接続してください。

⑤ microSDカードスロット

お買い上げ時に装着されている「地図データmicroSDカード」はナビゲーション用となっております。動画、音楽や写真をご利用になる場合は、それらのデータが入ったmicroSDを挿入してください。

注意

本機に装着されているmicroSDカードにはナビゲーションを行うのために必要な地図データが入っています。このmicroSDカードを紛失したり破損するとナビゲーションが行えません。他のmicroSDカードと取り替えるときは、十分に気を付けて取り扱ってください。

microSDカードスロットには、microSDカード以外のものを挿入しないでください。液体類・金属類・燃えやすいものなどを挿入すると、火災・感電・故障の原因となります。

メモ

microSDは、microSDHCにも対応しております。

⑥ 充電端子

ここに付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターの充電プラグを接続します。

本機専用の電源アダプター以外は接続しないでください。正常に動作しなくなる可能性があります。

注意

本機はUSBケーブルでPCと接続する事は出来ません。接続すると製品が壊れる可能性がありますので、ご注意ください。

⑦ ワンセグTV用アンテナ（内蔵式ロッドアンテナ）

ワンセグTV用のロッドアンテナです。ワンセグTVを見るときは、引き出してお使いください。

注意

ワンセグTV用アンテナは、最後まで引き出してお使いください。アンテナを引き出すのを途中で止めてお使いになると、受信感度が低下します。

ワンセグ用アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になることがあります。アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

⑧ リセットスイッチ

本機が正しく動作しなくなったときに押してください。(→P152)

メモ

リセットスイッチを押しても登録地等のメモリーは消えません。

⑨ 内蔵スピーカー

ここから音声がでます。

注意

イヤフォン接続端子が使用されている時は、内蔵スピーカーから音声は出ません。

表示について

メインメニューについて

電源を入れると下記のメインメニュー画面が表示されます。
メインメニュー画面のそれぞれのアイコンをタッチすることで機能を切り替えることができます。

バッテリー残量/充電表示

バッテリーの残量を表示します。

	電池の残量が不足しています。 直ぐに充電を行ってください。
	充電中です。バッテリー残量表示が 左から右に移動します。
	充電完了です。
	十分に充電されている状態です。

microSDカード表示

（黄色）	microSDカード有
（灰色）	microSDカード無

時刻

GPS衛星で受信した情報を元に時刻を表示します。

ワンセグTV（P125～P131）

ワンセグTVを見るときには、ここをタッチします。

動画再生（P136～P139）

動画を再生するには、ここをタッチします。

ナビゲーション（P17～P118）

ナビゲーションを使うには、ここをタッチします。

音楽再生（P140～P143）

音楽を再生するには、ここをタッチします。

写真再生（P144～P146）

写真を再生するには、ここをタッチします。

設定（P147～P151）

システム設定の変更をするには、ここをタッチします。
設定メニューが表示されます。

ナビゲーションメニュー

地図画面から[MENU]→[メインメニュー]をタッチして呼び出します。
この画面から目的地の検索やナビゲーションの設定を変えることができます。

登録地点（P64～P65）
登録した場所を選択するときに、ここをタッチします。

検索（P47～P64）
場所を検索するときに、ここをタッチします。検索した場所は、目的地や出発地、経由地などに設定できます。

履歴（P65～P66）
過去に検索した行き先（目的地）から探すときに、ここをタッチします。

マップル（P68～P76）
マップルメニューを使うときに、ここをタッチします。

ルート編集（P77～P90）
設定したルートを変更するときに、ここをタッチします。

現在地（P41）
ナビゲーションメニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

自宅（P41）
登録した自宅を目的地にするときに、ここをタッチします。

設定（P102～P118）
地図の表示方法などを設定するときに、ここをタッチします。
また、ナビゲーションを終了するときも、ここで表示される終了をタッチします。

戻る
ナビゲーションメニューを終了して、前回表示していた地図画面に戻るときに、ここをタッチします。

ナビゲーションの検索メニュー

各検索ボタンをタッチすると、場所を検索するためのメニューが表示されます。

50音（P53～P55）
50音で場所を探すときに、ここをタッチします。

フリーワード（P48～P52）
1つまたは複数の言葉を入力して場所を検索するときに、ここをタッチします。

施設（P55～P57）
施設一覧リストから探すときに、ここをタッチします。

周辺施設（P57～P59）
現在地の周辺施設を探すときに、ここをタッチします。

住所（P59～P61）
住所から場所を探すときに、ここをタッチします。

現在地
ナビゲーションメニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

電話番号（P62～P63）
電話番号から場所を探すときに、ここをタッチします。

マップコード（P63～P64）
マップコードから場所を探すときに、ここをタッチします。

戻る
一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

ナビゲーションのルートメニュー

この画面からルートの編集、消去、ルートデモを行う設定画面を表示します。

ルート消去（P90）
案内中のルートを消去するときは、ここをタッチします。

ルート編集（P79～P82）
経由地点の順番を変更するときや、地点を削除するときに、ここをタッチします。

ルートデモ（P85～P89）
案内中のルートのデモを見るときは、ここをタッチします。

現在地
ナビゲーションのルートメニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

戻る
一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

ナビゲーションの設定メニュー

この画面から地図設定、案内設定、ナビゲーションシステムの環境設定を行う画面を表示します。

案内設定（P106～P116）
ルート案内の設定を変更するときに、ここをタッチします。

地図設定（P102～P105）
地図表示の設定を変更するときに、ここをタッチします。

環境設定（P116～P118）
ナビゲーションシステムの環境設定を変更するときは、ここをタッチします。

現在地
ナビゲーションの設定メニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

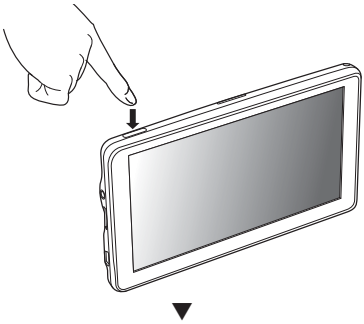
戻る
一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

終了（P22）
ナビゲーションを終了するときに、ここをタッチします。

基本の操作

電源の入れ方・切り方

1 電源を入れるには、電源スイッチを長押しする



▼

▼

- メインメニューが表示されます。

2 電源を切るには、[パワーオフ]の表示が出るまで電源スイッチを押す

電源オフのカウントダウンについて

本機の電源が入っているときに、付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターが抜けたり、車のエンジンを切ったりしますと以下のメッセージが表示されます。

> 10秒後に自動で電源が切れます。そのままお使いになる場合は、画面をタッチしてください。

何もせずに10秒待つと電源は切れます。
そのままお使いになるときは、電源が切れるまでの間に次のようにしてください。なお、この操作を行うとメッセージも消えます。

- 画面をタッチする
- 車のエンジンを切った場合は、再度エンジンをかける
- 付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターが抜けた場合は、再度接続する

注意

画面へのタッチや付属のシガー電源アダプターの接続は、車を安全な場所に停車してからおこなってください。

一部車種でエンジンを切ってもシガーライターソケットの電源が切れない場合があります。
また、ACCにした場合エンジンを切っても電源が切れない場合があります。
その場合、本機の電源も切れず車のバッテリーを消耗しますので、必ずシガー電源アダプターをシガーライターソケットから抜いてください。
電源OFF状態でシガー電源アダプター接続時におきましても充電供給される為、車のバッテリーが上がる恐れがあります。ご使用にならない時は、必ずシガーライターソケットからシガー電源アダプターを抜いてください。

タッチスクリーンの操作方法

1 タッチスクリーンに表示されているアイコンや表示を軽くタッチする

注意

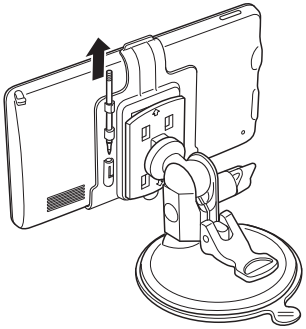
タッチスクリーンは付属のスタイラスペンまたは指を使って操作してください。

ペン先が金属製のスタイラスペンやボールペン・シャープペンシルのペン先などでタッチスクリーンに触れないでください。

市販の保護シートは貼らないでください。保護シートが貼られていると、タッチスクリーンが正しく動作しない事があります。

付属スタイラスペンの使い方

1 本体からスタイラスペンを取り出す



2 タッチスクリーンに表示されているアイコンや表示を軽くタッチする

3 使い終わったら、本体に戻す

メモ

付属のスタイラスペンを使って、本機のリセットスイッチを押すこともできます。(→P152)

注意

スタイラスペンを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。スタイラスペンの先で、事故やけがの原因となることがあります。
スタイラスペン使用するときは、周囲に十分に注意してください。

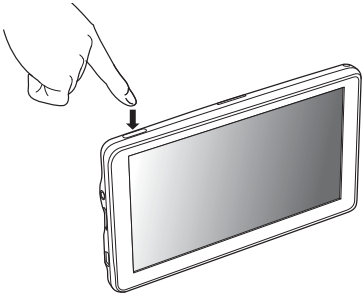
2. ナビゲーションの基本操作

ナビゲーションの起動

注意

本機に付属されております「地図データmicroSDカード」が装着されているかご確認ください。
また、このmicroSDカードにはナビゲーションをおこなうために必要なデータが入っております。紛失したり破損するとナビゲーションがおこなえません。

1 電源スイッチを押す



2 メインメニューの［ナビゲーション］をタッチする

- 起動画面表示後にナビゲーションが起動し、警告画面が表示されます。

3 警告画面の［OK］をタッチする

- **［OK］**または**［キャンセル］**がタッチされるまで、この表示は消えません。
- **［キャンセル］**をタッチするとメインメニューに戻ります。

▼

- ルート案内中にナビゲーションを終了したとき、次回の起動時にはこのメッセージが表示されます。設定するときは**［はい］**をタッチします。

▼

- 現在地画面が表示されます。

メモ

GPS信号の受信状態が悪く、自車位置を測位できないとき：

- 前回、ナビゲーション起動中の画面で、電源を切った場合
  →再度電源を入れた時には最後に記憶した位置を表示します。
- 前回、ナビゲーションを終了してから、電源を切った場合
  →再度電源を入れた時には前回終了時の地点を表示します。

注意

通常は電源を入れてから、数分でGPS衛星の測位を行い現在地を表示します。しかし、初めてお使いになる時や、長時間ご使用にならなかったときはGPS衛星の測位を行い現在地を表示するまでに、10～20分程度かかることがあります。現在地が表示されるまで移動しないでください。

ナビゲーションの終了

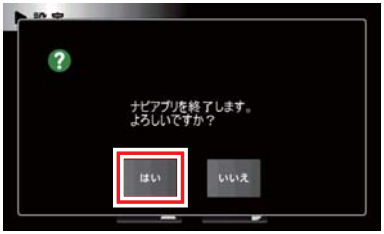
1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチしてから、[終了] をタッチする

▼

4 [はい] をタッチする



- **[いいえ]** をタッチすると、設定メニュー画面に戻ります。

メモ

案内中にナビゲーションを終了した場合、そのデータは保存されます。次にナビゲーションを起動したとき、前回の目的地を設定するメッセージが出ます。設定する場合は「はい」をタッチしてください。

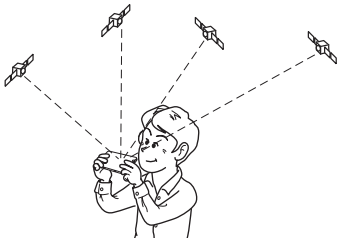
GPS衛星の測位について

注意

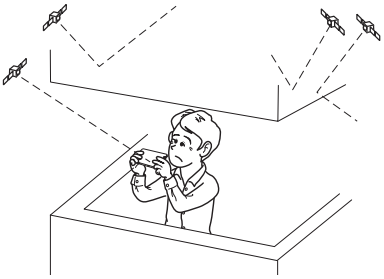
屋内ではGPS衛星を受信する事が出来ません。

初めてお使いになるとき、または長期間お使いになっていないときは、GPS衛星を測位しづらくなっています。このような時は、上空の見晴らしの良い場所でGPS受信をおこなってください。

上空の見晴らしの良い場所でGPSを受信する



- ベランダや階段の踊り場など見晴らしのよさそうな場所でも実際には建物自体が遮蔽物となって、GPS衛星からの信号を受けることが難しくなる場合があります。



GPS衛星の測位状況はメインメニューの設定メニュー（→P150）で確認できます。

現在地画面

ナビゲーションが起動すると現在地を中心とした地図画面が表示されます。

時間表示
GPS衛星から送られてくるデータを元に時間を表示します。GPS衛星からの信号を正しく受けていないときは、時間表示も正しく表示されません。

GPS信号測位表示
GPS 信号の取得状況を表示します。

スケール表示
地図のスケール（縮尺）を14段階で表示します。

現在地（自車）マーク
自車の現在地を表示します。自車位置を示すマークは1 秒間隔で非透明⇔透明を繰り返し表示します。

[自宅]
自宅を目的地にルート探索します。（→P64）「登録した場所（登録地・自宅）から探す」

[MENU]
[MENU] をタッチすると、ポップアップメニューが表示されます。

ポップアップメニュー

[メインメニュー]
メインメニューを表示します。

[今いる観光エリア]
現在地の観光エリア情報画面を表示します。

[周辺施設]
現在地（自車位置）の周囲の施設を検索します。

[地点登録]
現在地（自車位置）の位置を地点登録できます。

方位マーク
赤い三角が北を示します。
また、地図表示の方法も表示します。
アイコンをタッチすると、表示方法を切り替えられます。

	ヘディングアップ
	ノースアップ

ぬけみち表示
ぬけみちを水色点滅で表示します。
地図のスケールが200m 以下のときに表示されます。

ステータスバー
自車位置の地点の情報を表示します。
「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」、「マップコード」が表示できます。
（→ P34）「地図中心位置の情報について」

メモ

「道路名称」が無いときは「住所名称」を表示します。

「住所名称」、「マップコード」が無いときは、「緯度経度」を表示します。

スケール表示は前回終了時のスケールが保存されます。 お買い上げ直後のスケールは50mになっています。

メモ

変更したスケールは、ナビゲーションを終了せずに本体の電源を切ると、変更前のスケールに戻ります。スケールを記憶させるには、ナビゲーションを終了させてから電源を切ってください。

GPS信号の受信状態が悪く、自車位置を測位できないとき：
- 前回、ナビゲーション起動中の画面で、電源を切った場合
  →再度電源を入れた時には最後に記憶した位置を表示します。
- 前回、ナビゲーションを終了してから、電源を切った場合
  →再度電源を入れた時には前回終了時の地点を表示します。

GPS信号測位表示

GPS表示		GPSの受信状況
	受信強度レベル3（強い）	衛星受信数が多く、衛星からの信号信頼度が高い
	受信強度レベル2	衛星受信数は多いが、衛星からの信号信頼度が低い
	受信強度レベル1（弱い）	衛星受信数が少なく、衛星からの信号信頼度が低い
	圏外（受信不可）	衛星からの信号が受信できない
	GPS受信OFF	GPS 測位機能を停止（＝OFF）にしている
	DEMO	ルートデモ中

地図スクロール画面

地図スクロール画面は、地図を動かすときに表示される地図画面です。

1 地図上の見たい地点をタッチする
- タッチした地点を中心とした地図が表示されます。

バッテリー残量/充電表示

バッテリーの残量を表示します。

	電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。
	バッテリーの残量を表示します。
	十分に充電されている状態です。
	充電中です。

[現在地]
現在地画面に戻ります。

[MENU]
[MENU] をタッチすると、ポップアップメニューが表示されます。

センターマーク
中心地を表示します。「赤色の地に白色の枠」のカーソルが表示されます。

ポップアップメニュー

[メインメニュー]
メインメニューを表示します。

[今いる観光エリア]
中心地（センターマーク）の観光エリア情報ちとして「定番スポット」、「ご当地グルメ」、「お土産」を表示します。

[周辺施設]
中心地（センターマーク）の周囲の施設を検索します。

[地点登録]
中心地（センターマーク）の位置を地点登録します。

[ここへ行く]
中心地（センターマーク）の位置を目的地または経由地としてルートを検索します。

メモ

地図をタッチしたまま移動すると、タッチした位置をつかんだ状態で地図を移動できます。

ドラッグ状態になると地図中心カーソルの色が「黄色の地に白色の枠」で表示されます。

画面を触り続けると、地図を連続スクロールします。動かしたい方向を触り続けてください。

注意

「ドラッグ」から「連続」、「連続」から「ドラッグ」へのスクロールモードの変更はできません。

ドラッグスクロール

地図をタッチしたまま移動すると、地図中心カーソルの「マーク」の色が変わり、タッチした場所をつかんだ状態で地図の移動ができるようになります。

ドラッグスクロールカーソル
「オレンジ色」のカーソルが表示されます。

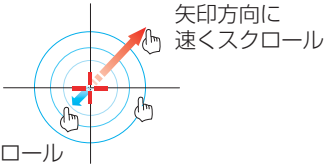
メモ

ドラッグスクロールから連続スクロールには変わりません。

連続スクロール

地図をタッチしたまま移動すると、地図中心カーソルの「マーク」の色が変わり、タッチした場所をつかんだ状態で地図の移動ができるようになります。

連続スクロールカーソル
「黄色の地に白色の枠」のカーソルが表示されます。



メモ

連続スクロールは、地図をタッチし続けるあいだ移動し、手を離すと止まります。

スクロールの速さは、中心カーソルから遠い位置をタッチし続けると速く、近い位置をタッチし続けるとゆっくりになります。

スクロールの方向は、中心カーソルからタッチしている位置の方向になります。

連続スクロールからドラックスクロールには変わりません。

地図リスト画面

検索リスト表示
選択可能なジャンルまたは住所が表示されます。
▶表示は次のジャンルに進むことができ、探したい施設や住所を絞り込むことができます。

ページ表示
表示中リストの「現在ページ数／総ページ数」を表します。

名称エリア表示
検索で入力したキーワードやジャンル名などを表示します。

[ページ切り替え]
検索結果が4件を超えるときは、ページ切り替えボタンが利用できます。
「▲」をタッチすると前のページが、「▼」をタッチすると次のページが表示されます。

[現在地]
現在地画面が表示されます。

[全て]
現在の検索リストに表示されている項目の全てから、施設を選択する場合は、ここをタッチします。

[BACK]
ここをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

ポップアップメニュー
選択した施設をタッチすると、「詳細情報」、「地図表示」、「地点登録」、「ここへ行く」などのボタンが表示されます。

[詳細情報]
施設の詳細情報（名称、住所電話番号など）を表示します。

[地点登録]
選択した場所を地点登録することができます。

[地図表示]
選択した場所の地図を表示します。

[ここへ行く]
目的地や経由地にするときにここをタッチします。

[駅出入口]
鉄道駅の出入口を表示します。
※出入口情報が収録された駅を選択した際に表示されます。

検索結果リスト表示
検索結果をリスト表示します。項目をタッチすると、その施設の地図が表示され、利用できるポップアップメニューが表示されます。
項目の名称が長く表示エリアにすべて表示されていないときは、項目をタッチし続けると名称がスクロール表示されます。

[並べ替え]
ここをタッチするとポップアップメニューが表示され、リストを「おすすめ順」、「名称順」、「近い順」で並べ変えることができます。

[表示切替]
ここをタッチするとポップアップメニューが表示され、「リスト」、「地図・リスト」、「写真一覧」などのボタンが表示されます。
※検索リスト内に写真のある施設が無い場合は、「写真一覧」は表示されません。

[並べ替え] ポップアップメニュー

[おすすめ順]
ガイド情報付き施設を優先して表示します。
優先順位は「ガイド情報付き施設」、「一般的な施設」、「電話帳掲載施設」

[名称順]
50音順での並び順となります。

[近い順]
検索方法に沿って検索地点から近い順で施設を並び変えます。
〈現在地画面からの周辺検索〉は現在地からの近い順となります。
〈地図スクロール画面からの周辺検索〉は中心カーソル地点から近い順となります。

[表示切替] ポップアップメニュー

[リスト]

[地図・リスト]

[写真一覧]

文字入力画面

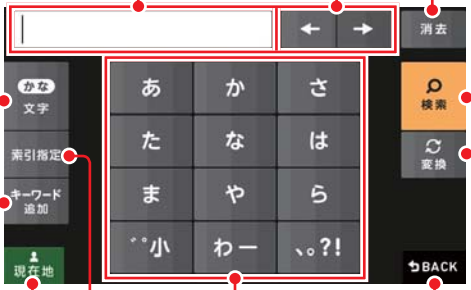
[文字送り]
文字入力エリアのカーソル位置を左右に移動できます。

文字入力エリア
キーボードで入力した文字が表示されます。

[入力切り替え]
ここをタッチすると、[ひらがな]、[カタカナ]、[英文字]、[数字]の順に入力用のキーボードが切り替ります。

[キーワード追加]
文字入力エリアに「&」マークが表示され、入力した複数のキーワードをAND条件で検索できます。キーワードは3つまで入力できます。

[現在地]
現在地画面が表示されます。



[1文字消去]
カーソル位置の1文字が削除されます。
長押しすると、連続で文字が消去されます。

[検索] / [確定]
かな漢字変換中の文字を決定したり、フリーワード検索を開始することができます。

[変換]
入力したひらがなをかな漢字変換できます。

[BACK]
現在の画面から、1つ手前の画面へと戻ります。

キーボード
入力切り替えモードに合わせたキーボードが表示されます。

[索引指定]
入力したキーワードをどの索引で検索するかを指定できます。
おまかせ：　入力されたワードを「キーワード」、「ジャンル」、「住所」の索引から検索します。
住所：　入力された文字を「住所」から検索します。
ジャンル：　入力された文字を「ジャンル」から検索します。
キーワード：入力された文字を「キーワード」から検索します。

入力モード画面

キーワード入力画面

ひらがな入力モード

カタカナ入力モード

英文字入力モード

数字入力モード

50音入力モード

電話番号入力画面

電話番号入力モード

まっぷるコード入力画面

まっぷるコード入力モード

マップコード入力画面

マップコード入力モード

地図のスケールを変える

地図のスケールは10m ～ 200kmの範囲で変えることができます。

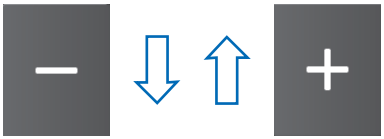
1 スケール表示をタッチする

▼

- [+]・[−]が表示されます。

2 [+]・[−]をタッチする

- タッチするたびに10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5km、10km、20km、50km、100km、200kmで地図のスケールが変わります。



メモ

[+]または[−]をタッチし続けると、地図のスケールが連続的に変わります。

[+]・[−]は、約5秒画面をタッチしないと、表示が消えます。
再度表示させるには、地図上をタッチしてください。

変更したスケールは、ナビゲーションを終了せずに本体の電源を切ると、変更前のスケールに戻ります。スケールを記憶させるには、ナビゲーションを終了させてから電源を切ってください。

ルート案内を行っている場合、有料道路（高速道路）に乗ったときは「200m」の縮尺に、有料道路（高速道路）から降りたときは「50m」の縮尺に自動的に切り替わります。
この機能を使わないときは、（→P112）「誘導時縮尺を設定する」の設定を「自動変更しない」にしてください。

地図画面の表示について

地図表示の向きについて

地図方位マーク をタッチすると、地図の表示方法を選ぶことができます。

ご購入時は、ヘディングアップに設定されています。地図表示の向きを変更するときは、（→P103）「地図表示の向きを変更する」を参照してください。

ヘディングアップ：進行方向が常に画面の上になるよう地図を回転します。

ノースアップ：北が常に画面の上になるよう地図を表示します。

地図画面の配色について

地図画面の配色をオート/昼/夜/外で選ぶことができます。

夜は夜間移動時、屋外は明るい場所を移動時に適切な配色になっています。移動する場所、時間に合わせて画面の配色を設定してください。

オートに設定すると、地図が表示されている位置と現在時刻を元に、自動的に配色を「昼」または「夜」に切り換えます。

切り替えの時刻は月単位で変わります。

〈昼〉

〈夜〉

〈外〉

メモ

ご購入時は、オートに設定されています。地図画面の配色を変更するときは、（→P102）「地図の配色を変更する」を参照してください。

地図画面の文字サイズについて

地図画面の文字サイズを普通/でっか字/もっとでっか字で選ぶことができます。普通は通常利用を想定したサイズ、でっか字は普通の約1.3倍の文字サイズ、もっとでっか字は普通の約1.5倍の文字サイズになっています。お好みに合わせて文字サイズを設定してください。

〈普通〉

〈でっか字〉

〈もっとでっか字〉

メモ

地図画面の文字サイズを変更するときは、(→P103)「地図の文字サイズを変更する」を参照してください。

大きくなるのは地図上の文字のみです。

地図中心位置の情報について

地図画面のステータスバーに地図中心位置の情報を住所名称/道路名称/緯度経度/マップコードから選ぶことができます。

〈住所名称〉

〈道路名称〉

〈緯度経度〉

〈マップコード〉

メモ

地図画面の地図中心位置の情報を変更するときは、(→P109)「現在地表示を設定する」を参照してください。

「道路名称」を設定しても、道路名称が無いときは、「住所名称」が表示さます。

住所名称、マップコードが無いときは、「緯度経度」を表示します。

登録地・自宅のアイコンについて

登録地・自宅のアイコンを地図に表示することができます。

メモ

スケールにより、表示されないアイコンがあります。

地点を登録するときは、(→P98)「地点を登録する(登録地・自宅)」を参照してください。

地図にアイコンを表示するときは、(→P104)「地図のアイコン表示を変更する」を参照してください。

自宅や地点を登録すると、地図にアイコンで自宅や登録地点が表示されます。

走行軌跡について

走行した軌跡を●で地図上に表示します。

メモ

走行軌跡は約100km分保存されます。また、越えた場合、古い順から削除されます。

突然電源が落ちてしまうなどナビアプリケーションが不正に終了しますと、走行軌跡の情報が正しく保存されないときがあります。

地図設定により、走行軌跡を表示/非表示の切り替えができます。設定を変更するときは(→P105)「走行軌跡表示を設定する」を参照してください。

走行軌跡はスケールが10m～2.5kmの時に表示されます。

ぬけみち道路について

ぬけみちは、近隣の主要道路が渋滞している場合でも比較的スムーズに通れる道路を水色の点滅で表示します。

ぬけみち道路

メモ

統計的な調査による情報のため、実際の交通状況を示すものではありません。

突然電源が落ちてしまうなどナビアプリケーションが不正に終了しますと、走行軌跡の情報が正しく保存されないときがあります。

地図設定により、表示/非表示の切り替えができます。設定を変更するときは（→P109）「ぬけみち考慮探索を設定する」を参照してください。

ぬけみち道路表示はスケールが10m ～ 200mの時に表示されます。

市街図では表示されません。

道路・鉄道の表示について

道路、鉄道は地図上に以下のように表示されます。

線	名称
（青色）	高速道路、有料道
（赤色）	国道
（緑色）	主要地方道
（黄色）	都道府県道
（灰色）	一般道
（灰色）	一般道（街路）
（水色点滅）	ぬけみち道路
	JR線
	私鉄線

ルート案内時のアイコンについて

ルート案内時のアイコンは以下のように表示されます。

アイコン	名称
（水色）	出発地点
（赤色）	案内終了地点 （目的地付近の道路）
	目的地（探索を行った地点）
	経由地（1番目）
	経由地（2番目）
	案内ポイント

盗難多発地点警告アイコンについて

種別	アイコン	危険度
危険度3	（赤色）	危険大
危険度2	（黄色）	危険中
危険度1	（水色）	危険小

メモ

32府県警提供のデータを利用しています。

危険度の基準は各府県警によって異なります。

スケール表示が10m～100mの時に、アイコン表示されます。

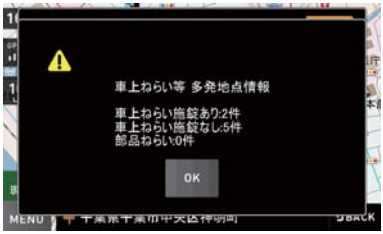
1 地図上の「盗難多発地点警告アイコン」をタッチする

- 盗難多発地点警告メッセージが表示されます。

2 [詳細情報] をタッチする

▼

- 件数などの詳細情報が表示されます。



地図記号一覧

IC	高速IC
JC	高速JCT
SA	高速SA
PA	高速PA
¥	料金所
	信号機
	都市高速番号
	国道番号（1・2桁）
	国道番号（3桁）
	県道番号（1・2桁）
	県道番号（3桁）
	県道番号（4桁）
	一方通行
	都市高速入口（水色）
	都市高速出口（桃色）
	都道府県庁
	市区役所
	町村役場
	一般施設（灰色）
	観光施設（赤色）

	駅
	空港
	踏切
	踏切（歩行者専用）
P	一般道休憩施設
	道の駅
P	駐車場
	トイレ
D	デパート
S	スーパーマーケット
	警察署
	交番・駐在所
	消防署
	消防分署
〒	普通郵便局
〒	特定郵便局
文	学校
幼	幼稚園
保	保育園
	病院

	ホテル・旅館
	マンション
	工場
	発電所/変電所
	NTT
	山
	滝
	オートキャンプ場
	海水浴場
	ゴルフ場
	スキー場
水	名水
	温泉
炒	日帰り湯
	神社〈観光〉（赤色）
卍	寺院〈観光〉（赤色）
	神社（黒色）
卍	寺院（黒色）
†	キリスト教会
工	墓地

企業アイコン例

	ガソリンスタンド
	コンビニエンスストア
	ファミリーレストラン

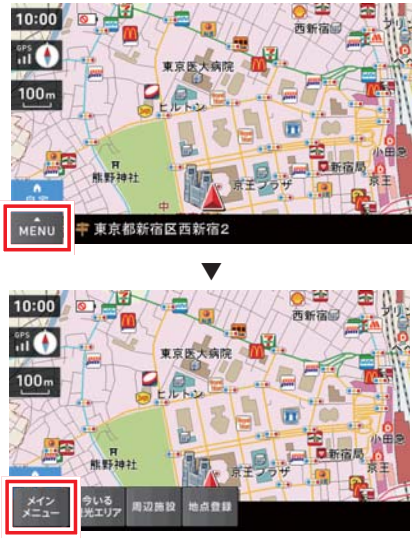
	ファーストフード店
¥	銀　行

※記号やマークは、スケールによって表示されない場合があります。
※実際の色と異なる場合があります。

地図・メニュー画面の基本操作

メニュー

[MENU]をタッチし、[メインメニュー]をタッチするとメニュー画面が表示されます。



メインメニュー

[検索]　(→P47～P63) 検索メニュー画面を表示します。
[登録地点]　(→P98～P101)「登録した地点」または「自宅」を表示します。
[履歴]　(→P65～P66) 過去にルート案内した地点を表示します。
[マップル]　(→P68～P76) MAPPLEメニューを表示します。
[ルート]　(→P77～P97) ルートメニュー画面を表示します。
[自宅]　(→P64) 登録した「自宅」へ帰るルートを探索します。
[設定]　(→P102～P118) 地図、案内、環境を設定します。
[現在地]　現在地を表示します。
[戻る]　このメニュー画面が表示される前の地図画面（現在地、スクロール、案内のいずれか）に戻ります。

検索メニュー

[フリーワード]　(→P48～P52) フリーワードで探索します。
[50音]　(→P53～P55) 50音で探索します。
[施設]　(→P55～P57) 施設名称で探索します。
[周辺施設]　(→P57～P59) 周辺施設で探索します。
[住所]　(→P59～P61) 住所で探索します。
[電話番号]　(→P62～P63) 電話番号で探索します。
[マップコード]　(→P63～P64) マップコードで探索します。

MAPPLEメニュー

[観光地から探す]　(→P70～P73) 観光地から探索します。
[今いる観光エリア]　(→P73～P74) 今いる観光エリアの情報を表示します。

[ベストドライブ] （→P74～P75）ベストドライブスポットを表示します。

[まっぷるコード] （→P75～P76）まっぷるコードで探索します。

ルートメニュー

[ルート編集]（→P79～P82）ルートの編集をおこないます。

[ルート消去]（→P90）ルートを消去します。

[ルートデモ]（→P85～P89）ルートデモを行います。

設定メニュー

[地図設定]（→P102～P105）「地図色」、「地図方向」、「地図文字サイズ」、「企業アイコン」、「3Dランドマーク」、「ぬけみち」、「走行軌跡」を変更できます。

[案内設定]（→P106～P116）「交差点拡大図」、「複数施設案内」、「都市高速入口イラスト」、「JCTイラスト」、「SA/PAイラスト」、「ETCイラスト」、「現在地表示」、「ぬけみち考慮探索」、「車種」、「ETC機器」、「踏切注意案内」、「合流注意案内」、「誘導時縮尺」、「盗難多発地帯警告」、「お土産ガイド」、「エリアおすすめスライドショー」、「観光地エリア進入メッセージ」、「現在位置」、「GPS受信動作設定」を行うことができます。

[環境設定]（→P116～P118）「操作音」設定、「システム情報表示」、「タッチパネル補正」、「設定初期化」を行うことができます。

[終了] （→P22）ナビゲーションソフトを終了します。

[MENU]

[MENU]をタッチするとポップアップメニューが表示されます。

[メインメニュー]（→P24）メインメニューを表示します。

[今いる観光エリア]（→P69）今いる観光エリアを表示します。

[周辺施設] （→P57～P59）地点の周辺施設の検索をします。

[地点登録] （→P98）地点を登録します。

地図表示の切替

地図画面で方位マークをタッチすると、地図表示が切り替わります。（→P33）「地図表示の向きについて」

タッチするごとに、**ヘディングアップ→ノースアップ**に切り替わります。

[自宅]

自宅を登録済みの場合に、現在地画面では、**[自宅]** アイコンが表示されます。

▼

- ご購入後、自宅を登録していない場合は、**[自宅]** の表示は出ません。(→P98)「地点を登録する(登録地・自宅)」をご覧になり自宅を登録してください。

自宅が登録されている場合は、自宅を目的地としてルートを探索します。(→P64)「登録した場所(登録地・自宅)から探す」

メモ

ルート探索してある場合は自宅アイコンが表示されません。

[現在地]

地図スクロール画面では、**[現在地]** が表示されます。
[現在地] をタッチすると現在地画面に戻ります。

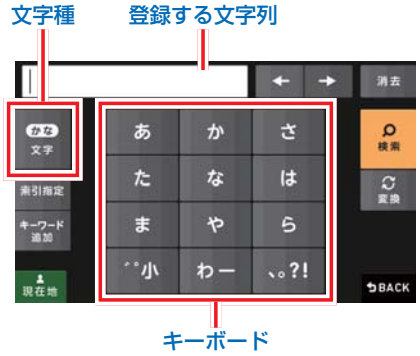
[+] [−]

タッチするたびに10m ～ 200kmの範囲で地図のスケールが変わります。

各設定画面の基本操作

文字の入力

登録した地点やルートの名称やメモなどを入力するとき、以下の画面（キーボード）で文字を入力できます。



文字種の切り替え

入力する文字種を切り替えるときは、文字種（例：**[カタカナ入力]**）を繰り返しタッチして選びたい文字種を選びます。文字種は、タッチするたびに**ひらがな→カタカナ→アルファベット→数字**の順に切り替わります。

ひらがな・カタカナの入力

キーボードを繰り返しタッチして、入力する文字を変更します。（例：「き」の場合は、**[か]**を2回タッチします。）
同じ行の文字を入力する場合は、**[→]**をタッチしてから、キーボードをタッチします。
漢字で入力する場合は、**[変換]**を繰り返しタッチして漢字を選び、**[確定]**をタッチします。

アルファベットの入力

キーボードを繰り返しタッチして、入力する文字を表示し、**[確定]**をタッチします。小文字を入力する場合は何度かをタッチを繰り返して、小文字を表示します。

数字の入力

入力する数字をタッチします。

入力位置の変更

カーソルを移動したい位置をタッチします。**[←]** **[→]**をタッチすると、カーソルが1文字分移動します。

文字の削除

[消去]をタッチすると、カーソルの左側にある文字を削除します。

リスト表示の画面操作

リストの項目が複数のページに分かれているときは、スクロールボタンが画面に表示されます。スクロールボタンをタッチすると、リストを上下にスクロールします。
画面右上には表示中のリストのページが表示されます。

地図・リスト表示

[表示切替]をタッチして**[地図・リスト]**を選択すると、地図とリストを2画面で表示します。

写真一覧表示

[表示切替] をタッチして **[写真一覧]** を選択すると、検索候補の中の写真がある施設を一覧で表示します。
写真をタッチすると、詳細情報画面が表示されます。

メモ

検索結果リストに写真のある施設が無い場合は、ポップアップメニューに **[写真一覧]** は表示されません。

「写真一覧表示」のときは、写真の無い施設は選択できません。

リスト表示アイコン

アイコン	説明
	MAPPLE定番スポット。そのエリアを代表する著名施設を表します。 ※写真があります。
	MAPPLE定番スポット。そのエリアを代表する著名施設を表します。 ※写真がありません。
	MAPPLEおすすめスポット。詳細情報を確認することができます。 ※写真があります。
	MAPPLEおすすめスポット。詳細情報を確認することができます。 ※写真がありません。
	一般的な施設を表します。

[現在地]

各画面で、**[現在地]** をタッチすると、入力または選択した内容をキャンセルして現在地画面を表示します。

[BACK]

各画面で、**[BACK]** をタッチすると、入力または選択した内容をキャンセルして、前の画面に戻ります。

さまざまなお知らせ機能

現在地や目的地の情報をメッセージや効果音によってお知らせします。

観光地エリア進入メッセージ

走行中に観光エリアに入ると、効果音とメッセージで観光エリアに入ったことをお知らせします。

[MENU] 部分に「 」が点灯し、「今いる観光エリア」情報が見られることをお知らせします。

メモ

「観光地エリア進入メッセージ」は表示開始から3秒程度で自動的に消去されます。

お土産ガイド

観光地から自宅に帰るとき、今いる観光エリアにあるお土産情報をお知らせします。

メモ

お土産ガイドは次の条件が全て満たされたときに表示されます。

- 自宅が登録され、自宅ボタンがタッチできる状態になっている。
- 現在地から自宅までの距離が、直線で30km以上離れている。
- GPSが受信できている。
- 時速7km未満で走行している。
- 「今いる観光エリア」が観光地としてなじみのあるエリアまたは人気スポットで、お土産情報が1件以上ある場合。
- **[自宅]** をタッチして案内の開始直後。

「今いる観光エリア」あるいは「今いる観光エリア」を含む場所のお土産ガイド情報が0件のときは、お土産ガイドは表示されません。

1 [自宅] をタッチする

2 [案内開始] をタッチする

▼

● お土産ガイドが表示されます。

お土産送りボタン

該当エリアのお土産が4種以上あるときに表示されます。

▼

● 写真をタッチすると、お土産の詳細情報を確認することができます。

エリアおすすめスライドショー

信号待ちなどにより停車したときに、今いる観光エリアにある「おすすめ施設の写真画像」をスライドショーで表示します。

メモ

エリアおすすめスライドショーは次の条件が全て満たされたときに表示されます。

- 時速7km未満が約1分間続いた場合。
- GPSが受信できている。
- 「今いる観光エリア」が観光地としてなじみのあるエリアまたは人気スポットである。

時速7km以上になるとスライドショーは自動終了され、復帰することはできません。

車の停止判断をするとスライドショーが始まります。

● 右側に表示されている写真をタッチすると写真の場所の詳細情報が確認できます。

▼

盗難多発地点警告

各府県警が提供している地域安全情報をもとに、車上ねらいなど被害回避を促す警告情報をお知らせします。

警告情報は次のようなときに、効果音とともにメッセージを表示します。

- 周辺に盗難多発地点情報のある目的地へルート案内を開始したとき。
- ルート案内中、周囲に盗難多発地点情報のある目的地付近に近付いたとき。
- 周囲に盗難多発地点情報のある地点で長時間の駐車や停車を行ったとき。

盗難多発地域警告メッセージ

メモ

「盗難多発地域警告メッセージ」は表示開始から3秒程度で自動的に消去されます。

3. 場所（行き先）を探す

地図画面で探す

地図画面をタッチして、地図上で場所を探します。

1 地図画面で地図上をタッチする

▼

- センターマーク（スクロール画面の中心地）が表示されます。

2 地図をスクロールさせ、探したい場所をタッチして画面の中心に合わせる

3 [MENU] をタッチする

4 [ここへ行く] をタッチする

[今いる観光エリア]：中心地（センターマーク）の位置の観光エリア情報を表示します。
[周辺検索]：中心地（センターマーク）の周囲の施設を検索します。
[地点登録]：中心地（センターマーク）の位置を登録します。
[ここへ行く]：中心地（センターマーク）の位置を目的地または経由地としてルートを検索します。

▼

- ルートが表示されます。

メモ

[ここに行く] をタッチしたとき、目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]** または **[一般道路]** のどちらかを選びルートを設定します。

5 操作する項目をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先] の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

フリーワードで探す

いくつかの単語を入力して、宿泊施設やレジャー施設などを探すことができます。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [検索] をタッチする

4 [フリーワード] をタッチする

▼

- 入力画面が表示されます。

5 キーボードで名称を入力する

[あ]～**[わ]**：各行を表します。
[゛゜小]：大文字の切り替え、濁点、半濁点を付けます。
[かな文字]：ボタンをタッチするとキーボードが「ひらがな」→「カタカナ」→「英字」→「数字」→「ひらがな」の順に切り替わります。
[←] **[→]**：カーソルキーを移動します。
[消去]：入力した文字を一文字削除します。
[確定]：入力した文字が正しければタッチします。
[変換]：入力した文字を漢字に変換します。

- **[あ]**～**[ら]**は、各行を表します。入力したい文字の行と同じキーを何度かタッチしてください。同じ行の文字を続けて入力したいときは、**[→]**をタッチして文字の入力位置を移動してください。
- 小文字を入力する時は、文字を入力してから**[゛゜小]**をタッチしてください。

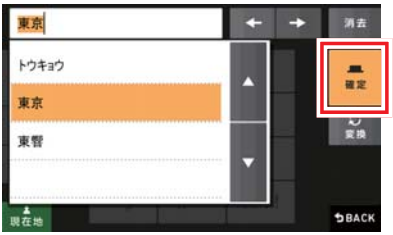
入力の例1：ろっぽんぎ
- **[ら]**5回＝ろ
- **[た]**3回→**[゛゜小]**1回＝っ
- **[は]**5回→**[゛゜小]**2回＝ぽ
- **[わをん]**3回＝ん
- **[か]**2回→**[゛゜小]**1回＝ぎ

入力の例2：あおやま
- **[あ]**1回＝あ
- **[→]**1回→**[あ]**5回＝お
- **[や]**1回＝や
- **[ま]**1回＝ま

▼

- **[変換]**をタッチして漢字に変換します。

▼



- ポップアップリストの変換候補の中から変換したい漢字を選択し**[確定]**をタッチします。

▼

6 決定した名称で検索するために、[検索]をタッチする

▼

- 入力した名称の検索結果がリストで表示されます。

7 リストから目的の場所をタッチする

▼

● ポップアップメニューが表示されます。

8 [ここへ行く]をタッチする

▼

[詳細情報]：選択した施設の詳細情報を表示します。
[地図表示]：選択した施設を中心地(センター)に配置し、地図を表示します。
[地点登録]：選択した施設を地点登録します。
[ここへ行く]：選択した施設を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

▼

● ルートが表示されます。

メモ

[ここに行く]をタッチしたとき、目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]**または**[一般道路]**のどちらかを選びルートを設定します。

9 [案内開始]をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先]の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。
[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。
[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

「フリーワード」検索をよりうまく使う

フリーワード検索は「入力するワード」によって検索方法を変化させ、検索結果を得る仕組みになっています。
その為、検索結果が時に意図しないものとなってしまうことがあります。
そこでより良い結果を得るための「コツ」についてご案内します。

複数ワードで検索する

- **[キーワード追加]** を押して、他の単語を入力できるようにします。

▼

- 入力したい単語がある場合は、新たな単語を入力します。

▼

- 漢字に変換し、変換が正しければ決定します。

▼

- 再度、入力したい単語がある場合は、**[キーワード追加]** を押した後、新たな単語を入力します。

▼

▼

探したいものが明確な時は、索引指定の「住所」、「ジャンル」、「キーワード」を指定しますと、欲しい検索結果が得られやすくなります。

項目	内容
おまかせ	入力ワードの内容に応じ**「自動」**で検索方法を選択します。
住所	住所名称から検索を行います。
ジャンル	ジャンル名称から検索を行います。
キーワード	施設の名称や施設にあるまっぷるマガジンのガイド記事から検索を行います。

1ワードと複数ワード検索の違いについて

入力するワード数が1ワードか複数ワードかで、入力ワードをどの索引から探していくかの順番が代わります。

1ワード：　「キーワード」→「ジャンル名称」→「住所」→「駅」の順番で検索します。

複数ワード：「駅」→「住所」→「ジャンル名称」→「キーワード」の順番で検索します。

メモ

[キーワード追加] は2回まで使えます。

ひらがな検索に対応

「よみ」検索に対応しました。

例：「とうきょうたわー」と入力しても検索できます。

通称名での検索に対応

「通称名」での検索に対応しています。

例：正式名称は「サンシャイン国際水族館」ですが「サンシャイン水族館」でも検索できます。

※一部の施設については対応しておりません。

「場所（駅・住所）」は1つの名称（1ワード）のみ入力する

「駅」や「住所」を複数の名称を入力しての検索はできませんのでご注意ください。

「駅」や「住所」は、1つの名称（1ワード）のみで検索してください。

「住所」や「名称」はなるべく全て入力する

断片的な情報でも検索できますが、目的のものとは違うものがみつかることがありますのでご注意ください。

断片的な情報をもとに探すときは、意味のある単位でワードを入力してください。

例えば、「東京都立上野恩賜公園（通称、上野公園）」を探すときは「（キーワード）上野（AND）（キーワード）公園」などと入力するようにしてください。

「変換」が必要な文字は短い単位で入力、変換する

一般的なパソコンと比較すると、かな漢字変換用の辞書は小さいものとなります。

一度に長い文字を変換をしますと意図しない結果となることがあります。文字は短い単位で変換するようにお願いします。

50音で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [検索] をタッチする

4 [50音] をタッチする

▼

- 入力画面が表示されます。

5 50音キーボードをタッチし、検索したい場所のよみを入力する

- 文字をタッチする度に、次文字に候補名が無い文字はタッチできなくなります。

▼

- 右上に絞り込まれた候補の件数が表示されます。

6 絞り込みが終わったら、[候補表示] をタッチする

▼

- 絞り込まれた候補がリストで表示されます。

メモ

濁音、半濁音、長音は入力しなくても候補を絞り込むことができます。

小文字は大文字のままでも絞り込むことができます。
例：「ろっぽんぎひるず」→「ろつほんきひるす」と入力しても絞り込みを行うことができます。

候補施設の最大表示件数は2000件です。
2000件以上の該当候補施設がある場合は、メッセージを表示し、先頭の2000件を表示します。

検索結果を「エリア」または「ジャンル」で絞り込むことができます。

▼

[エリアで絞り込み]：検索結果を都道府県・市区町村で絞り込みます。
[ジャンルで絞り込み]：検索結果をジャンルで絞り込みます。

7 リストから目的の場所をタッチし、[ここへ行く]をタッチする

▼

[詳細情報]：選択した施設の詳細情報を表示します。
[地図表示]：選択した施設をセンターに配置し、地図を表示します。
[地点登録]：選択した施設を地点登録します。
[ここへ行く]：選択した施設を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

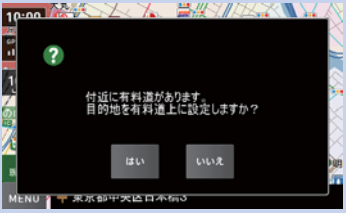
▼

- ルートが表示されます。

メモ

[ここに行く]をタッチしたとき、目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]**または**[一般道路]**のどちらかを選びルートを設定します。

▼



8 [案内開始] をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先] の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

施設で探す

ジャンルリストから各種施設を探すことができます。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [検索] をタッチする

4 [施設] をタッチする

5 探している施設のジャンルをタッチする

6 詳細なジャンルをタッチする

▼

メモ

ジャンルによっては **[全て]** が表示されます。**[全て]** をタッチすると現在表示されている階層ジャンルの項目に登録されている施設名が全て表示されます。

探すジャンルによっては、さらに詳細を絞り込むための画面が表示されます。表示される画面で探すジャンルをタッチしてください。

7 「都道府県」をタッチする

8 「市区町村」をタッチする

▼

- 選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。

メモ

ジャンルによっては「都道府県」や「市区町村」の画面が表示されません。

9 リストから目的の場所をタッチし、[ここへ行く]をタッチする

▼

[詳細情報]：選択した施設の詳細情報を表示します。
[地図表示]：選択した施設をセンターに配置し、地図を表示します。
[地点登録]：選択した施設を地点登録します。
[ここへ行く]：選択した施設を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

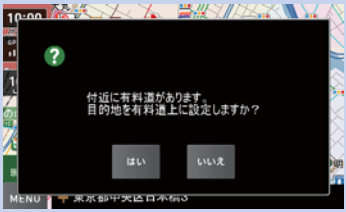
▼

- ルートが表示されます。

メモ

[ここに行く] をタッチしたとき、目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]** または **[一般道路]** のどちらかを選びルートを設定します。

▼



10 [案内開始] をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先] の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

- ルート案内が開始されます。

周辺の施設を探す

レストランやガソリンスタンドなど、現在地やスクロール先の周辺施設を近い順序に表示できます。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [検索] をタッチする

4 [周辺施設] をタッチする

5 検索するジャンルをタッチする

6 詳細なジャンルをタッチする

▼

▼

- 選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。

メモ

ジャンルによっては**【全て】**が表示されます。**【全て】**をタッチすると現在表示されている階層ジャンルの項目に登録されている施設名が全て表示されます。

7 リストから目的の場所をタッチし、[ここへ行く]をタッチする

▼

[詳細情報]：選択した施設の詳細情報を表示します。
[地図表示]：選択した施設をセンターに配置し、地図を表示します。
[地点登録]：選択した施設を地点登録します。
[ここへ行く]：選択した施設を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

▼

- ルートが表示されます。

メモ

[ここに行く]をタッチしたとき、目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]**または**[一般道路]**のどちらかを選びルートを設定します。

8 [案内開始] をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先] の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

メモ

地図スクロール画面で **[MENU]** をタッチし、ポップアップメニューの **[周辺施設]** をタッチしても、同じように周辺施設を検索ができます。

住所で探す

住所で場所を探します。番地または号まで入力して探すことができます。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [検索] をタッチする

4 [住所] をタッチする

▼

● 入力画面が表示されます。

5 「都道府県」をタッチする

6 表示されている「あ行」～「わ行」を、タッチし、「市区町村」をタッチする

7 表示されている「あ行」～「わ行」を、タッチし、「町名」をタッチする

メモ

該当する地域の無い行は表示されません。

8 「テンキー」をタッチする

- 字・丁目、番地、号はテンキーを使って入力します。

▼

▼

▼

▼

メモ

丁目～号の住所にて文字を含む住所がある場合は、テンキーが表示されません。

号までの地図情報がない場合は、「号」が表示されません。

9 [ここへ行く]をタッチする

[地図表示]：選択した住所をセンターに配置し、地図を表示します。
[地点登録]：選択した住所を地点登録します。
[ここへ行く]：選択した住所を目的地または経由地として、現在地からルートを検索します。

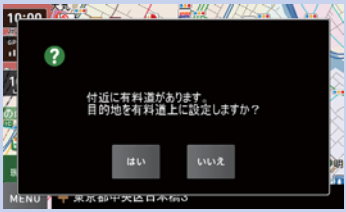
▼

● ルートが表示されます。

メモ

[ここに行く]をタッチしたとき、目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]**または**[一般道路]**のどちらかを選びルートを設定します。

▼



10 [案内開始]をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先]の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。
[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。
[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

電話番号で探す

電話番号から施設を探す事ができます。

1 [MENU]をタッチする

2 [メインメニュー]をタッチする

3 [検索]をタッチする

4 [電話番号]をタッチする

5 「数字」をタッチして電話番号を入力し、[検索]をタッチする

[←] **[→]**：カーソルを位置を左右に移動します。
[消去]：入力した数字を一文字削除します。

▼

- 入力した電話番号の検索結果がリストで表示されます。

6 リストから目的の番号をタッチする

▼

- ルートが表示されます。

7 [案内開始] をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先] の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

メモ

電話番号検索は法人電話帳などから検索されます。
登録されていない電話番号の場合はエラーメッセージが表示されます。

市外局番と市内局番は必ず入力してください。

ハイフンを入力しなくても検索できます。

マップコードで探す

探す場所のマップコードを入力して探すことができます。
「マップコード」とは地図上の位置を簡単に特定できるコードナンバーです。
マップコードは雑誌やウェブなどに記載されています。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [検索] をタッチする

4 [マップコード] をタッチする

5 数字をタッチし、マップコードを入力する

[←] **[→]**：カーソルを位置を左右に移動します。
[消去]：入力した数字を一文字消去します。

6 [決定]をタッチする

▼

● ルートが表示されます。

7 [案内開始]をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先]の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」
[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。
[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。
[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

登録した場所(登録地・自宅)から探す

登録されている場所(登録地・自宅)から探すことができます。

1 [MENU]をタッチする

2 [メインメニュー]をタッチする

3 [登録地点]をタッチする

▼

● いままでに登録した地点のリストが表示されます。

4 リストから目的地または自宅をタッチし、[ここへ行く]をタッチする

▼

● ルートが表示されます。

5 [案内開始]をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先]の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

● ルート案内が開始されます。

検索履歴から探す

過去に検索した地点から探すことができます。

1 [MENU]をタッチする

2 [メインメニュー]をタッチする

3 [履歴]をタッチする

▼

● いままでに検索した履歴のリストが表示されます。

4 リストの履歴の地点をタッチし、[ここへ行く]をタッチする

▼

- ルートが表示されます。

5 [案内開始]をタッチする

[条件変更]：[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先]の3種類から、経路を検索する条件を変更することができます。(→P77)「ルートを探索する」

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。

[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。

[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

[ルートデモ]：探索したルートのルートデモを開始します。

[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

- ルート案内が開始されます。

メモ

検索履歴は50件まで履歴を残すことができます。

50件を超えた場合は、登録した古い順に履歴が消えます。

履歴アイコンについて

アイコン	名称
	施設、周辺、フリーワード、電話などの検索結果(リスト、詳細情報)から「地図表示」を選択したとき履歴登録されたものです。
	地図または施設、周辺、フリーワード、電話などの検索結果(リスト、詳細情報)から「ここへ行く」⇒「案内開始」を選択したとき履歴登録されたものです。
	マップコードで検索したときに登録された履歴です。

検索履歴を消去する

過去に検索した履歴を消去します。

1 [MENU]をタッチし、[メインメニュー]をタッチする

2 [履歴]をタッチする

▼

- 「履歴一覧」が表示されます。

3 削除したい登録地名称をタッチする

4 ポップアップメニューの[削除]をタッチする

5 [はい]をタッチする

- **[いいえ]**をタッチすると「履歴一覧」に戻ります。

6 [OK]をタッチする

▼

- 名称が削除されたリストが表示されます。

自宅に帰る

現在地から自宅までのルートを探すことができます。(事前に自宅登録が必要になります (→P98～99))

1 地図画面からの場合

[自宅] をタッチする

メモ

ルート探索してある場合は「自宅」アイコンが表示されません。

メインメニュー画面からの場合

[自宅] をタッチする

▼

- 自宅までのルートが表示されます。

2 [案内開始] をタッチする

メモ

[案内開始] を押さずにいると、10秒程度でルート案内画面に切り替ります。

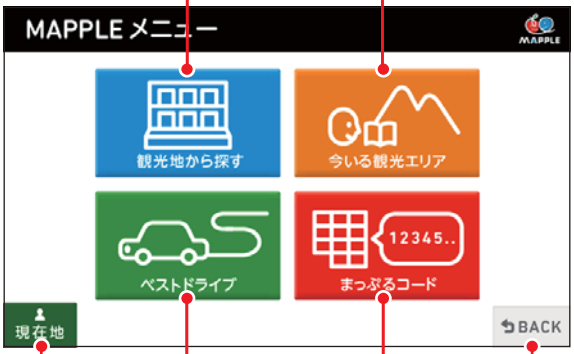
4. MAPPLE メニューを使う

MAPPLE メニュー

MAPPLE メニューを使うと、観光地エリア情報を基にまるでガイドブックを開いてスポットを調べる感覚で、目的の場所を検索することができます。

観光地から探す（P70～P72）
MAPPLE おすすめの観光スポットを全国の観光エリアリストから選択する方法で探すことができます。

今いる観光エリア（P73～P74）
現在地または地図中心位置の観光エリア、MAPPLE おすすめの観光スポットを探すことができます。



［現在地］
現在地画面が表示されます。

ベストドライブ（P74～P75）
MAPPLE おすすめのドライブスポットを探すことができます。

［BACK］
一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

まっぷるコード（P75～P76）
まっぷるコードから場所を探すときに、ここをタッチします。

観光地メニュー

エリア詳細（P71）
ここをタッチすると、現在選択しているエリアの歴史、見どころ、名物などの詳細情報を確認できます。

エリア名表示
選択しているエリアの名称が表示されます。

[上のエリア]
ここをタッチすると、上位エリアに移動できます。

施設一覧
ここをタッチすると、現在選択しているエリアの定番以外の観光施設が確認できます。

[現在地]
現在地画面が表示されます。

[BACK]
一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

定番スポット（P72）
ここをタッチすると、昭文社がおすすめするエリア内の定番スポットが確認できます。

お土産（P73）
ここをタッチすると、現在選択しているエリアのお土産情報が確認できます。

ご当地グルメ（P72）
ここをタッチすると、現在選択しているエリアのご当地グルメが確認できます。

観光地エリアについて

観光地エリアは、都道府県や市区町村といった行政や自治体のくくりにとらわれず、旅行、観光における地域性を考慮して、昭文社が独自に選定したエリアです。
MAPPLEメニューでは、「観光地から探す」「今いる観光地エリア」、「ベストドライブスポット」、「まっぷるコード」の検索機能において、この観光地エリア情報を活用しています。

観光地から探す

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [マップル] をタッチする

▼

● マップルメニューが表示されます。

4 [観光地から探す] をタッチする

5 目的のエリアをタッチする

6 詳細なエリアをタッチする

メモ

左側に表示されるエリア名称と写真は、見ているエリア階層にある情報の中からランダムに表示されます。

7 目的のエリアをタッチし、[エリア全て] をタッチする

▼

- 観光地メニューが表示されます。

8 表示したいエリア情報をタッチする

[エリア詳細]：そのエリアの概要として、歴史、見どころ、名物などのエリア詳細情報が確認できます。
[定番スポット]：エリア内において「定番施設」といえるスポットを紹介します。
[ご当地グルメ]：その土地ならではのご当地料理をセレクトし、実際にそのエリアで味わうことができるスポットを紹介します。
[お土産]：その土地ならではのお土産をセレクトし、そのエリア内で実際に入手できるスポットを紹介します。

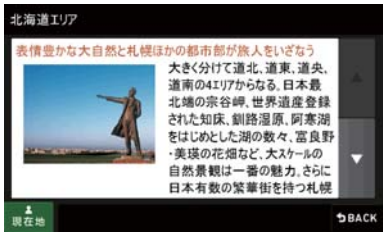
エリア詳細情報

エリア内の歴史、見どころ、名物などのエリア詳細情報が確認できます。

1 [エリア詳細] をタッチする

▼

- エリアの詳細情報が表示されます。



メモ

画像はエリアによっては収録されていないところがあります。

定番スポット

エリア内において「定番施設」といえるスポットを紹介します。

1 [定番スポット] をタッチする

▼

- エリアの定番施設がリスト表示されます。

ご当地グルメ

その土地ならではのご当地料理をセレクトし、実際にそのエリアで味わうことができるスポットを紹介します。

1 [ご当地グルメ] をタッチする

▼

- エリアのご当地グルメがリスト表示されます。

2 画像またはリストをタッチする

▼

- タッチしたご当地グルメの紹介文が表示されます。

メモ

画像は、**[ご当地グルメ]** をタッチするたびにランダムで表示します。

紹介文の確認画面の **[店舗一覧]** をタッチすると、取り扱う施設の一覧を確認することができます。

お土産

その土地ならではのお土産をセレクトし、そのエリア内で実際に入手できるスポットを紹介します。

1 [お土産] をタッチする

▼

- エリアのお土産リスト表示されます。

2 画像またはリストをタッチする

▼

- タッチしたお土産の紹介文が表示されます。

メモ

画像は、**[お土産]** をタッチするたびにランダムで表示します。

紹介文の確認画面の **[店舗一覧]** をタッチすると、取り扱う施設の一覧を確認することができます。

今いる観光地エリアで探す

現在地、または地図スクロールで移動した地点の観光地エリア情報を確認することができます。

1 [MENU] →[メインメニュー] をタッチし、[マップル] をタッチする

▼

- マップルメニューが表示されます。

2 [今いる観光エリア] をタッチする

▼

- 観光地メニューが表示されます。

メモ

地図スクロール画面上で、**[今いる観光地エリア]** をタッチしても、観光地エリアの検索を行うことができます。

3 表示したいエリア情報をタッチする

[エリア詳細]：そのエリアの概要として、歴史、見どころ、名物などのエリア詳細情報が確認できます。
[定番スポット]：エリア内において「定番施設」といえるスポットを紹介します。
[ご当地グルメ]：その土地ならではのご当地料理をセレクトし、実際にそのエリアで味わうことができるスポットを紹介します。
[お土産]：その土地ならではのお土産をセレクトし、そのエリア内で実際に入手できるスポットを紹介します。

ベストドライブで探す

昭文社書籍“ベストドライブ”のドライブスポット情報を探すことができます。

1 [MENU] をタッチし、[メインメニュー] をタッチする

2 [マップル] をタッチする

▼

- マップルメニューが表示されます。

3 [ベストドライブ] をタッチする

▼

- ベストドライブスポットリストが表示されます。

4 エリアをタッチする

5 詳細なエリアをタッチする

まっぷるコードで探す

まっぷるコードから場所を探すことができます。下記の「MGコード/クチコミNo./まっぷるコード」とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。

昭文社発行の地図やガイドブックを見ながら、掲載されている観光施設やお店の番号を入力して検索する事が出来ます。

1 [MENU]をタッチする

2 [メインメニュー]をタッチする

3 [マップル]をタッチする

▼

● マップルメニューが表示されます。

4 [まっぷるコード] をタッチする

5 数字をタッチしてマップコードを入力する

[←] **[→]**：カーソルを位置を左右に移動します。
[消去]：入力した数字を一文字消去します。

6 [検索] をタッチする

7 [ここに行く] をタッチする

8 [案内開始] をタッチする

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。
[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。
[案内開始]：探索したルートの案内を開始します。

▼

- ルート案内が開始されます。

メモ

出版物の刊行時期とナビゲーションの収録データ整備時期が異なるため、施設によっては検索できないものもあります。

ルートを探索する

目的地を探して**[ここへ行く]**をタッチすると現在地から目的地までのルートが探索されます。

1 目的地を探す

地図画面で探す →P47
フリーワードで探す →P48
50音で探す →P53
施設で探す →P55
周辺施設で探す →P57
住所で探す →P59
電話番号で探す →P62
マップコードで探す →P63
登録地・自宅から探す →P64
検索履歴から探す →P65
まっぷるコードで探す →P75

メモ

既に出発地・目的地が設定されているときに「ルート編集画面」を表示するには、**[MENU]**→**[メインメニュー]**をタッチし、メニュー画面の**[ルート]**をタッチし、ルート画面の**[ルート編集]**をタッチします。

2 [ここへ行く]をタッチする

▼

- **[キャンセル]**をタッチした場合は、ルート探索をキャンセルし、1つ前の画面の戻ります。

3 ルートを確認する

ルート情報

- **[おすすめ]**以外の条件でルートを探索する場合は、**[条件変更]**をタッチし、ポップアップメニューから**[有料優先]**または**[一般優先]**をタッチします。
  ※現在選択されている探索条件がオレンジ色で表示されます。

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。
[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

メモ

選択されているルートは、一般道がオレンジ色、有料道路が水色、道幅が狭い道路が紫色で表示されます。無料の自動車専用道路は一般道と同じ黄色で表示されます。

4 [案内開始]をタッチする

[案内開始]：選択した施設までのルートを探索します。(→P83)「ルート案内を開始する」
[BACK]：[ここへ行く]をタッチした時の画面に戻ります。

▼

● ルート案内が開始されます。

ルート情報

距離:行き先(目的地)までの距離を表示します。
料金：行き先(目的地)までに利用する有料道路の料金を表示します。設定している車種に合わせた料金を表示します。
時間：行き先(目的地)到着までのおよその時間を表示します。
案内地点：出発地から目的地までの主な通過地点や分岐地点をリスト表示します。また、リスト中の名称をタッチするとその場所の地図が表示されます。

メモ

ルート確認画面の地図はルート全域が入るスケールでノースアップ表示しますが、入るスケールが無い場合にはスタート地点を中心とした最大スケールで地図を表示し、地図の拡大・縮小は行えません。

「時刻」は、各案内モードの基準値から算出して表示します。誘導を開始すると、実際の移動速度で再計算し、最新の時速で一定の時間ごとに更新した「時刻」を表示します。

メモ

目的地までの距離や到着予想時刻、料金などは実際と異なることがありますので参考情報としてご利用ください。

到着予想時刻はルート探索をおこなった日時でのものになります。

道路に関する施設を除き地図操作や検索によって設定した「目的地」は道路上に無いことがほとんどです。そのため、ルート探索の案内終了地点は、ルート案内が可能な目的地近くの道路上となりますのでご注意ください。

ルートを編集する

案内中のルートに経由地を追加したり、案内中の経由地の順序を入れ替えることができます。

経由地を追加する

目的地を設定し、案内開始後に、経由地を最大2箇所追加できます。

注意

案内開始を行う前には、経由地を追加することはできません。案内開始前に経由地を追加しようとしても、検索や地図スクロールなどで場所を探し出して経由地として設定しようしても、目的地として設定されます。

1 目的地を探す

地図画面で探す →P47
フリーワードで探す →P48
50音で探す →P53
施設で探す →P55
周辺施設で探す →P57
住所で探す →P59
電話番号で探す →P62
マップコードで探す →P63
登録地・自宅から探す →P64
検索履歴から探す →P65
まっぷるコードで探す →P75

2 経由したい場所をタッチし、[ここへ行く] をタッチする

- 経由地に設定したい場所は、地図スクロール、検索、登録地点、履歴から探し出せます。

3 [経由地] をタッチする

- ルート編集が表示されます。

4 [再検索] をタッチする

▼

- 新しいルートが探索されます。

5 [案内開始] をタッチする

▼

- ルート案内が開始されます。

注意

経由地を更に1箇所追加し、経由地を2箇所にすることができます。
ただし、2箇所目の経由地を追加する前に必ず1箇所目の経由地をの案内開始を行ってください。
1箇所目の案内開始を行う前に、次の経由地を追加しようすると、先に選択した経由地の設定が消えてしまいます。

経由地の順番を変更、削除する

案内中ルートの経由地の順番を変更したり、削除することができます。

1 [MENU]をタッチする

2 [メインメニュー]をタッチし、[ルート]をタッチする

3 [ルート編集]をタッチする

▼

●「ルート編集」が表示されます。

4 変更したい場所をタッチする

5 経由地を削除する場合は[削除]タッチする

経由地を移動したい場合は[↑][↓]をタッチし場所を移動する

▼

▼

● 一番下まで移動すると、目的地になります。

6 [再検索] をタッチする

7 [案内開始] をタッチする

▼

● ルート案内が開始されます。

経由地の探索条件を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチし、[ルート] をタッチする

3 [ルート編集] をタッチする

▼

● 「ルート編集」が表示されます。

4 変更したい「探索条件」をタッチする

▼

● ポップアップメニューが表示されます。

5 「探索条件」を選択し、タッチする

[おすすめ]：有料道路を含む幹線道路を利用し、直進を優先したルートを探索します。
[有料優先]：有料道路をなるべく利用したルートを探索します。
[一般優先]：有料道路をなるべく利用しないルートを探索します。

6 [再検索] をタッチする

7 [案内開始] をタッチする

▼

● ルート案内が開始されます。

メモ

現在設定されている「探索条件」は右上に表示されます。
区間ごとに探索条件を変え、複数種類設定されている場合は、**「区間条件指定」**と表示されます。

ルート案内を開始する

ルートが決まったら、ルート案内を開始します。

設定したルート案内を開始する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチし、[ルート] をタッチする

3 [ルート編集] をタッチする

▼

● 「ルート編集」が表示されます。

4 [再検索] をタッチする

5 [案内開始] をタッチする

▼

● ルート案内が開始されます。

ルート探索の失敗

ルート探索を行ったとき、探索が出来ないことがあります。
探索できない理由は次のとおりになります。

現在地⇔経由地⇔目的地のいずれかの区間距離が短い

→区間距離が短くなっている地点をずらすなどして、設定場所を変更してください。

自車位置付近にルート探索の対象となる道路が存在しない

→自車位置近くの道路に寄せる、または他の道路の近くに寄せるなどして、設定場所を変更してください。

経由地付近にルート探索の対象となる道路が存在しない

→経由地近くの道路に寄せる、または他の道路の近くに寄せるなどして、設定場所を変更してください。

目的地付近にルート探索の対象となる道路が存在しない

→目的地を近くの道路に寄せる、または他の道路の近くに寄せるなどして、設定場所を変更してください。

目的地または経由地までの道路が交通規制などによって通行できない

→目的地または経由地の設定場所を変更する。または時間をおいて再度ルート探索を行ってください。

メモ

ルート探索結果には、時間帯や車種による交通規制が関係しています。

時間帯規制は短いものから数ヶ月におよぶ長いものまで様々です。

市街地などでは短い規制、観光地や豪雪地帯では長い期間の規制が設定されています。

ルート探索情報はGPSで受信された時間情報を使用しています。

GPSが受信できない状態では、正しい時間情報が取得できず、ルート探索ができないことがあります。GPSを受信できる場所でルート探索をおこなってください。

ルートをデモ走行する

探索したルートをデモ走行し、事前に確認することができます。
ルートデモの開始は「地図」、「検索」、「メニュー」のいずれからでも行うことができます。

1 地図から

ポップアップメニューの［ここへ行く］をタッチする

▼

● ルート案内が表示されます。

検索から

リストの項目をタッチし、ポップアップメニューの［ここへ行く］をタッチする

▼

● ルート案内が表示されます。

メインメニューから

［メインメニュー］をタッチし、［ルート］をタッチする

▼

●「ルート編集」が表示されます。

2 地図 / 検索から

「ルート案内画面」の［ルートデモ］をタッチする

▼

● 探索したルートをデモ走行し、事前に確認することができます。

メインメニューから

「ルートメニュー」の［ルートデモ］をタッチする

▼

● 探索したルートをデモ走行し、事前に確認することができます。

3 ［はい］をタッチする

▼

● デモ走行を開始します。

メモ

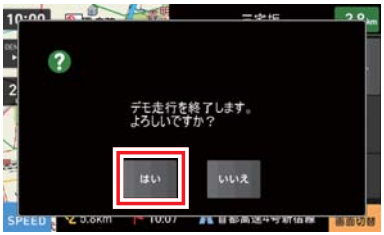
ルートデモ中はGPS受信状況に「DEMO」と表示され、画面右下に **[SPEED]** が表示されます。

4 デモ走行を終了する場合はルートデモ中の地図画面をタッチする

▼

- デモ走行終了確認画面が表示されます。

5 [はい] をタッチする



- **[いいえ]** をタッチするとデモ走行が継続します。

▼

地図 / 検索から

- ルート案内画面から開始した場合はルート案内画面に戻ります。

ルートメニューから

- ルートメニューから開始した場合はルートメニューに戻ります。

ルートデモの再生スピードを変更する

スケールに応じて、ルートデモの基本再生速度が決まっています。
「スケール表示」の **[+]**・**[−]** をタッチすると、ルートデモの再生スピードが変更されます。

+	**[+]** をタッチしスケールを下げると、再生スピードがゆっくりになります。
−	**[−]** をタッチしスケールを上げると、再生スピードが速くなります。

メモ

スケールが「25m」の場合、おおよそ以下の速度で再生します。

街路樹	20km/h
一般道	50km/h
都市高速/有料道	60km/h
都市間高速	80km/h

スケール「20km」での再生スピードが最速です。「20km」以上のスケールに変更しても速度は変わりません。

同じスケールで再生スピードを変更するには

1 [SPEED] をタッチする

▼

- **[スピード調整]** のアイコンが表示されます。

2 [スピード調整] のアイコンをタッチする

アイコン		方位表示
▶	スケールごとの基本スピードで再生します。	DEMO ▶
▶▶	基本スピードの約1.5倍速で再生します。	DEMO ▶▶
▶▶▶	基本スピードの約2倍速で再生します。	DEMO ▶▶▶

出発地点を変更してルートデモ走行をする

GPS受信動作設定を「オフ」にすると、出発地点を自由に変更できます。

メモ

GPS受信動作設定が「オン」になっていると、出発地点の変更ができません。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチし、[設定] をタッチする

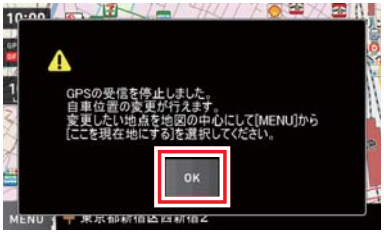
3 [案内設定] をタッチする

4 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「5/5」にする

5 「GPS受信動作設定」の項目をタッチする

6 [オフ] をタッチする

7 [OK] をタッチする



▼

- GPSが「OFF」表示になります。

8 出発地点にしたい場所で [MENU] をタッチする

9 [ここを現在地にする] をタッチする

▼

- 自車位置が変更され、この地点が出発地点になります。

メモ

出発地点の変更は地図が表示された画面で行ってください。
検索で施設を探したときはポップアップメニューの **[地図表示]** をタッチし地図を表示させてください。
地図表示画面の **[MENU]** 以外からは **[ここを現在地にする]** は選択できません。

10 目的の場所を探し、[ここに行く] をタッチする

▼

● ルート案内が表示されます。

メモ

出発時刻の変更はできません。

目的地までの距離や到着予想時刻、料金などは実際と異なることがありますので参考情報としてご利用ください。

到着予想時刻はルート探索をおこなった日時でのものになります。

11 [ルートデモ] をタッチする

▼

● ルートデモが開始されます。

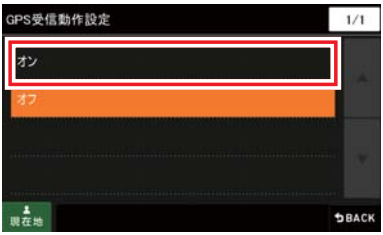
GPSの受信を再開する

1 [MENU] →[メインメニュー] →[設定] →[案内設定] をタッチする

2 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「5/5」にする

3 「GPS受信動作設定」の項目をタッチする

4 [オン] をタッチする



5 [OK] をタッチする

▼

● GPSの受信が開始されます。

ルートを削除する

探索したルートを削除します。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチし、[ルート] をタッチする

3 [ルート消去] をタッチする

▼

- 消去を確認する画面が表示されます。

4 [はい] をタッチする

- **[いいえ]** をタッチした場合は、ルート削除を中止し、「前画面」に戻ります。

5 [OK] をタッチする

▼

- 目的地、出発地、経由地が削除され、ルートが削除されます。

ルート案内中の案内について

ルート案内を開始すると、「ルート案内画面」が表示され、画面と音声で目的地まで設定したルートで誘導が行われます。

一般道路案内表示

1施設案内表示

案内ポイント名称
次に誘導する施設（交差点など）の名称が表示されます。
※名称が整備されていない施設は「案内地」と表示されます。

施設距離
次に誘導する施設までの距離が表示されます。

案内ルート
案内中のルートを道路上に色で表示します。
一般道路：オレンジ色
有料道路：青色
高速道路：青色
細街路　：紫色

誘導情報
曲がる方向を示す案内矢印や料金所などの施設アイコンを表示します。

[MENU]
[MENU] をタッチすると、ポップアップメニューが表示されます。

[画面切替]
ここをタッチすると、複数施設案内画面と1施設案内画面の表示を切り換えることができます。

ステータスバー
目的地までの距離、到着予想時刻、現在位置の情報を表示します。道路データベースに道路名がある場合にはその名称が表示されます。
現在位置の情報として「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」、「マップコード」が表示できます。

複数施設案内表示

[スクロール]
施設リストを上下にスクロールできます。
[▲] をタッチすると前の施設が、**[▼]** をタッチすると次の施設が表示されます。

施設リスト表示
案内ポイントが自車位置から近い順にリスト表示されます。
施設をアイコン表示し、レーン情報、施設詳細情報、施設までの距離、到着予想時刻などが表示されます。

[リスト現在地]
スクロールで遠方の施設までリスト移動させたときに、一気に現在地直近の施設リストに戻ることができます。
※直近施設を表示している場合は利用できません。

高速道路案内表示

案内ポイント名称
次に誘導する施設の名称が表示されます。
※名称が整備されていない交差点やICは「案内地」、名称が整備されていない料金所は「料金所」と表示します。

施設距離
次に誘導する施設までの距離が表示されます。

ステータスバー
目的地までの距離、到着予想時刻、現在位置の情報を表示します。道路データベースに道路名がある場合にはその名称が表示されます。
現在位置の情報として「住所名称」、「道路名称」、「緯度経度」、「マップコード」が表示できます。
※「道路名称」がないときは「住所名称」を表示します。

[スクロール]
施設リストを上下にスクロールできます。[▲]をタッチすると前の施設が、[▼]をタッチすると次の施設が表示されます。

[リスト現在地]
スクロールで遠方の施設までリスト移動させたときに、一気に現在地直近の施設リストに戻ることができます。
※直近施設を表示している場合は利用できません。

施設リスト表示
案内ポイントが自車位置から近い順にリスト表示されます。
施設を表す情報として「パーキングエリア(PA)」、「サービスエリア(SA)」、「インターチェンジ(IC)」、「ジャンクション(JCT)」などのアイコンを表示します。
「PA」、「SA」では、施設内を表す情報として、「ガソリンスタンド」、「レストラン」、「スマートIC」などのアイコンを表示します。
「IC」、「JCT」などでは、通過予想時刻を表示します。

[画面切替]
ここをタッチすると、複数施設案内画面と1施設案内画面の表示を切り換えることができます。

イラスト表示
料金所や高速の分岐イラストなど案内地に関連するイラストを表示します。

距離ゲージ
次に案内する施設までの距離を最大300mとしたゲージで表示されます。

レーン情報
走行レーンを示します。

メモ

ステータスバーに表示される有料道路の料金は、ETC搭載の普通車に適応されます地方部の休日上限1,000円にも対応しておりますが、有料道路を使用する時期や時間により、実際の金額と異なることがあります。

ETCレーンガイドのイラストは、有料道路を使用する時期や時間により、実際と異なることがあります。

その他の高速道路案内

都市高速入口イラスト

昼モード

首都高速道路や阪神高速道路など、都市高速道路の入口について、風景をイラスト表示します。
イラストは夜モードにも対応していてます。

ETCイラスト

高速道路を走行中に料金所のETCレーンに近づくと、レーン情報をイラスト表示します。

SA/PA（サービスエリア/パーキングエリア）イラスト

高速道路を走行中にサービスエリア/パーキングエリアに近づくと、サービスエリア、パーキングエリアの施設配置についてイラスト表示します。

JCT（ジャンクション）イラスト

昼モード

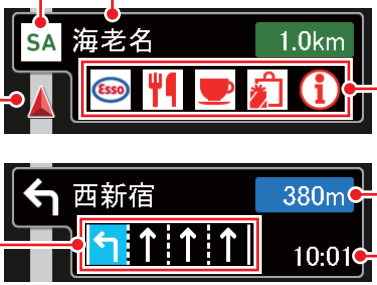
高速道路のJCT（ジャンクション）や出口など、分岐する個所を進むべき方向と共にイラスト表示します。
イラストは夜モードにも対応していてます。

施設リストの見方

案内ポイントアイコン
案内する施設や案内矢印など
をアイコンで表示します。

施設名称
次に案内する施設の名称を表示します。
※名称が整備されていない交差点やICは「案内地」、名称が整備されていない料金所は「料金所」と表示します。

現在地表示
現在の自車位置から最も近い案内ポイントを表します。



SA / PS施設アイコン
SA/PA内の施設がアイコンで表示されます。

施設距離
案内する施設までの距離が表示されます。

レーン情報
走行レーンを示します。

到達予想時刻
案内する施設の到達予想時刻が表示されます。

案内ポイントアイコン

案内する施設や案内矢印などをアイコンで表示します。

アイコン	施設
¥	料金所
SA	SA（サービスエリア）
PA	PA（パーキングエリア）
IC	IC（インターチェンジ）
SA IC	IC・SA併設施設
PA IC	IC・PA併設施設
（水色）	出発地
1 2	経由地
（赤色）	目的地
⋮	通過アイコン
	案内矢印（10方向）

SA / PA施設アイコン

案内する施設や案内矢印などをアイコンで表示します。

アイコン	施設
ETC 出口	スマートインターチェンジ
	ガソリンスタンド ※企業アイコンで表示する場合もあります。
	レストラン
	ファーストフード・カフェ
	ショッピング・コンビニ
	インフォメーション

メモ

誘導中に有料道路を走行すると、「ハイウェイモード」に切り替わります。(→P95)「ハイウェイモード」

交差点名称、方面看板、レーン情報はデータが収録されていない場合は表示されません。

方面看板、レーン情報は実際の標識と異なる場合があります。

走行軌跡表示を表示する設定にすることもできます。(→P105)「走行軌跡表示を設定する」を参照してください。

ルート誘導中に地図上をタッチすると、地図スクロール画面が表示されます。音声の誘導は継続して行われます。**[現在地]** をタッチするとルート誘導画面に戻ります。

目的地に近づくと、「案内を終了します」の音声案内後、誘導を終了し通常の現在地画面に切り替わります。

画面に表示されている走行軌跡はクリア操作するまで表示されます。古い軌跡は上書きされます。

アイコンを表示するスケールは、10m、25m、50m、100mのみです。

案内地点に交差点名称がない場合は、「案内地」と表示します。

ハイウェイモード

ルート案内時に有料道路の入り口に近づくと、自動的にハイウェイモードに切り替わります。

入口に近づくと

有料道路の700m手前になると、有料道路入り口の案内を開始します。
首都高速道路や阪神高速道路など、都市高速道路の入り口については、イラストにて表示します。

メモ

入口イラストのデータがない場合は、右側に案内図のみ表示されます。

ルート案内開始時に自車位置がハイウェイモード対象路線上にある場合もハイウェイモードに切り替わります。

ルート上の最後の高速施設を通過したとき、ハイウェイモードを終了します。

入口を通過すると

案内ポイント名称
名称と距離、到着予想時刻が表示されます。

施設リスト
自車位置に近い施設（3件分）の名称と車種別料金、距離、到着予想時間がなど表示されます。

[スクロール]
[▲] **[▼]** をタッチして表示する施設を切り替えます。
[▼] で現在地直近施設表示に戻ります。

ETCレーン案内

本線上の料金所や出口料金所の1.5km手前でETCレーン情報をイラストで表示します。料金所の10m手前で消去します。

誘導地点2km手前に近づくと

音声で案内されます。
例：「およそ2km先、○○方面です。」

誘導地点1km手前に近づくと

音声で案内され、分岐イラストが表示されます。

分岐までの距離
分岐名・案内地
方面指示

サービスエリア/パーキングエリアに近づくと

サービスエリア/ パーキングエリアの約2km手前に近づくと、サービスエリア/ パーキングエリア内の様子をイラストで表し、サービスエリア/ パーキングエリアまでの距離ゲージが表示されます。

メモ

分岐イラストのデータがない場合は、交差点拡大図が表示されます。

分岐情報とレーン情報はデータが存在しない場合は表示されません。

有料道路の出口へ到達すると、自動的に通常の誘導画面へ切り替わり、引き続き目的地までの誘導を行います。

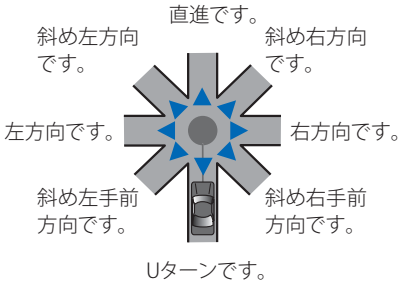
[地図表示] をタッチすると「現在地画面」に切り替わります。「現在地画面」から誘導を再開するには **[現在地]** をタッチしてください。
※誘導を再開したとき、GPSで測位した現在位置を考慮して誘導が再開されます。
※誘導再開時の現在地がルートから離れている場合はリルートを行います。

音声による誘導

ルート移動中は、移動中の状況に合わせて音声で誘導が行われます。

移動方向の誘導例

移動方向（8方向）は、音声で以下のように誘導されます。



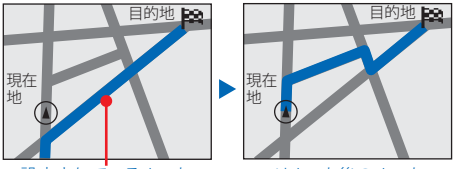
メモ

「目的地」、「経由地」、「有料道入口・出口」、「料金所」、「合流地点」、「踏み切り」の手前で音声案内を行ないます。

誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。

オートリルートについて

誘導中のルートからはずれた場合、自動的にルートを再探索します。リルートが終了すると「リルートしました」とメッセージで案内されます。



設定されているルート　　リルート後のルート

メモ

リルート中は「リルートです」というメッセージが表示され、**[MENU]** をタッチできなくなります。

6. 経由地／登録地／現在地修正

経由地を設定する

ルート上に立ち寄る場所を追加して、経由地を経由するルートを案内させることができます。経由地の設定は、目的地までのルートが設定されているときに行うことができます。

1 経由地に設定する行き先を探す

フリーワードで探す →P48
50音で探す →P53
施設で探す →P55
周辺施設で探す →P57
住所で探す →P59
電話番号で探す →P62
マップコードで探す →P63
登録地・自宅から探す →P64
検索履歴から探す →P65
まっぷるコードで探す →P75

2 [経由地] をタッチする

▼

- センターマークの地点を経由地として追加された「ルート編集画面」が表示されます。

3 [再探索] をタッチする

▼

- 経由地を追加した新しいルートを検索し、表示されます。

メモ

目的地・経由地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。**[有料道路]** または **[一般道路]** のどちらかを選びルートを設定します。

「この地点を目的地に変更する」 をタッチし、**[OK]** をタッチすると目的地を変更します。

自宅を経由地に選んだ場合は、経由地ではなく目的地に設定されます。

経由地は最大2つまで登録できます。登録した順に経由地が追加されます。

地点を登録する（登録地・自宅）

「地点登録」を使って、現在地を「登録地点」、「自宅」に登録できます。
自宅やよく行く場所を（自宅を含む登録地点を最大100件まで）登録しておくと、ルート設定などの操作が簡単になります。登録する地点の名称は変更することができます。

1 登録したい地点を探す

フリーワードで探す →P48
50音で探す →P53
施設で探す →P55
周辺施設で探す →P57
住所で探す →P59
電話番号で探す →P62
マップコードで探す →P63
登録地・自宅から探す →P64
検索履歴から探す →P65
まっぷるコードで探す →P75

2 [MENU] をタッチし、[地点登録] をタッチする

▼

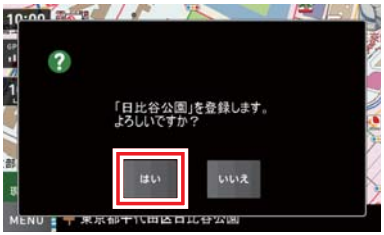
- 「自宅」が登録されてないときは、「自宅」と「地点登録」を選択するポップアップメニューが表示されます。

- **[自宅]** を選ぶと、確認の画面が表示されます。
- **[地点登録]** を選ぶと、地点の名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。

3 地点の名称を編集する

4 名称編集後「決定」をタッチする

5 「はい」をタッチする



6 [OK] をタッチする

メモ

名称は文字数が28文字まで入力できます。

登録地を編集する

自宅または登録地点の名称を編集することができます。

1 [MENU] をタッチし、[メインメニュー] をタッチする

2 [登録地点] をタッチする

▼

- 「登録地点一覧」が表示されます。

3 名称を変更したい登録地名称をタッチする

4 [編集] をタッチする

▼

- キーボードが表示されます。

5 キーボードで名称を変更する

6 キーボードで名称を変更し終わったら、[決定] をタッチする

7 [OK] をタッチする

▼

- 名称が修正されたリストが表示されます。

登録地を削除する

不要になった登録地を削除できます。

1 [MENU] をタッチし、[メインメニュー] をタッチする

2 [登録地点] をタッチする

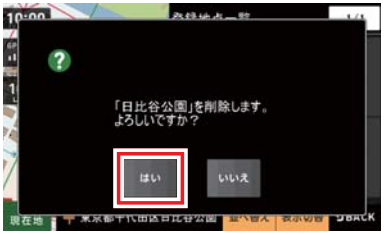
▼

- 「登録地点一覧」が表示されます。

3 削除したい登録地名称をタッチする

4 [削除] をタッチする

5 [はい] をタッチする



- **[いいえ]** をタッチすると「登録地点一覧」に戻ります。

6 [OK] をタッチする

▼

- 名称が削除されたリストが表示されます。

7. ナビ設定

ナビ設定について

メニューの「設定」を使い、用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

メモ

ナビ設定では、項目を選んだ時点でその項目の内容で設定されます。

[現在地] をタッチすると、それまでに設定された内容で「現在地画面」に戻ります。

[戻る] をタッチすると、前の画面に戻ります。変更した設定内容は保存されます。

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

地図の配色を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 「地図色」の項目をタッチする

[オート]：地域や時期時刻に適した配色で表示します。
[昼]：昼の移動に適した配色で表示します。
[夜]：夜の移動に適した配色で表示します。
[外]：日中の屋外での移動に適した配色で表示します。

6 [現在地] をタッチする

▼

- 設定を終了します。

地図表示の向きを変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 「地図方向」の項目をタッチする

[ヘディングアップ]：進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
[ノースアップ]：常に北が上になるように地図が表示されます。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

メモ

「ヘディングアップ」の設定で、ルート誘導中に地図をスクロールした場合はスクロール開始時の表示方向で固定したままスクロールします。**[現在地]** をタッチして「ルート誘導画面」に戻ると、ヘディングアップで表示します。

地図の文字サイズを変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 「地図文字サイズ」の項目をタッチする

[普通]：地図の文字サイズを普通の大きさにします。
[でっか字]：地図の文字サイズを普通の約1.3 倍の大きさの文字にします。
[もっとでっか字]：地図の文字サイズを普通の約1.5 倍の大きさの文字にします。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

地図のアイコン表示を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 「企業アイコン」の項目をタッチする

[表示]：企業アイコンを表示します。
[非表示]：企業アイコンの表示を行いません。

6 [現在地] をタッチする
▼
● 設定を終了します。

3Dランドマーク表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして地図設定の「2/2」にする

6 「3D ランドマーク」の項目をタッチする

[表示]：3D ランドマークを表示します。
[非表示]：3D ランドマークの表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする
▼
● 設定を終了します。

ぬけみち表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして地図設定の「2/2」にする

6 「ぬけみち」の項目をタッチする

[表示]：地図上にぬけみちを水色点滅で表示します。
[非表示]：ぬけみちの表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする
▼
● 設定を終了します。

メモ

ぬけみちは、地図のスケールが10m、25m、50m、100m、200m にて表示されます。

走行軌跡表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [地図設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして地図設定の「2/2」にする

6 「走行軌跡」の項目をタッチする

[表示]：地図上に「●」にて走行軌跡を表示します。
[非表示]：走行軌跡の表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする
▼
● 設定を終了します。

交差点拡大図表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 「交差点拡大図」の項目をタッチする

[表示]：地図上に交差点拡大図を表示します。
[非表示]：交差点拡大図の表示を行いません。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

複数施設案内表示を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 「複数施設案内」の項目をタッチする

[全て表示]：複数施設案内を全て表示します。
[有料道のみ表示]：複数施設案内を有料道路のみ表示します。
[非表示]：複数施設案内を表示しません。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

都市高速入口 イラスト表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 「都市高速入口 イラスト」の項目をタッチする

[表示]：地図上に都市高速入口イラストを表示します。
[非表示]：都市高速入口イラストの表示を行いません。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

ジャンクションイラスト表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 「JCT イラスト」の項目をタッチする

[表示]：地図上にJCT（ジャンクション）イラストを表示します。
[非表示]：JCT（ジャンクション）イラストの表示を行いません。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

サービスエリア・パーキングエリアイラスト表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/5」にする

6 「SA/PAイラスト」の項目をタッチする

[表示]：地図上にSA/PA（サービスエリア/パーキングエリア）イラストを表示します。
[非表示]：SA/PA（サービスエリア/ パーキングエリア）イラストの表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

ETC レーンイラスト表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/5」にする

6 「ETC イラスト」の項目をタッチする

[表示]：地図上にETC レーンのイラストを表示します。
[非表示]：ETC レーンのイラストの表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

現在地表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/5」にする

6 「現在地表示」の項目をタッチする

[住所名称]：ステータスバーに現在位置の「住所名称」を表示します。
[道路名称]：ステータスバーに現在位置の「道路名称」を表示します。道路の名称が無い場合は「住所名称」を表示します。
[緯度経度]：ステータスバーに現在位置の緯度と経度を表示します。
[マップコード]：ステータスバーに現在位置のマップコードを表示します。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

ぬけみち考慮探索を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「2/5」にする

6 「ぬけみち考慮探索」の項目をタッチする

[する]：「ぬけみち」情報を利用したルートを探索します。
[しない]：「ぬけみち」情報を利用しないルートを探索します。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

車種を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「3/5」にする

6 「車種」の項目をタッチする

[自動二輪]：ルート上の有料道路の料金を「自動二輪」で計算します。
[軽自動車]：ルート上の有料道路の料金を「軽自動車」で計算します。
[普通車]：ルート上の有料道路の料金を「普通車」で計算します。
[中型車]：ルート上の有料道路の料金を「中型車」で計算します。
[大型車]：ルート上の有料道路の料金を「大型車」で計算します。
[特大車]：ルート上の有料道路の料金を「特大車 」で計算します。

7 [現在地] をタッチする

▼

- 設定を終了します。

メモ

この設定を行い表示される有料道路の料金は、有料道路を使用する時期や時間、ETC 機器の有無などにより、実際の金額と異なることがあります。

交差点にある道路標識の車両規制を考慮したルート探索をおこないます。
（規制情報は、時期や場所により異なる場合がありますので、実際の交通規制に従って運転してください。）

ETC 機器を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「3/5」にする

6 「ETC 機器」の項目をタッチする

[あり]:「ETC 割引」を考慮した上で、ルート上の有料道路の料金を計算します。
目的地までのルートを探索する際、ETC 専用出入口を考慮したルートを探索します。
[なし]:ETC 専用出入口やETC 割引の考慮は行わずにルートを探索します。

7 [現在地] をタッチする

▼

- 設定を終了します。

メモ

この設定を行い表示される有料道路の料金は、有料道路を使用する時期や時間、ETC 機器の有無などにより、実際の金額と異なることがあります。

踏切注意案内を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「3/5」にする

6 「踏切注意案内」の項目をタッチする

[する]:踏切の手前で音声による注意案内をします。
[しない]:踏切の手前で音声による注意案内をしません。

7 [現在地] をタッチする

▼

- 設定を終了します。

注意

踏切によっては注意案内がされないことがあります。

合流注意案内を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「3/5」にする

6 「合流注意案内」の項目をタッチする

[する]：合流手前での音声による「注意案内」をします。
[しない]：注意案内をしません。

7 [現在地] をタッチする
▼
● 設定を終了します。

誘導時縮尺を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「4/5」にする

6 「誘導時縮尺」の項目をタッチする

[自動変更する]：一般道から有料道に入ると縮尺を「200m」に、有料道から一般道にはいると縮尺を「50m」に自動変更します。
[自動変更しない]：地図の縮尺を自動で変更しません。

7 [現在地] をタッチする
▼
● 設定を終了します。

盗難多発地点警告の設定を変更する

1 [MENU] をタッチする

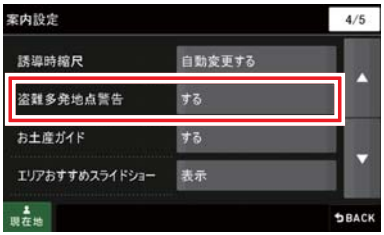
2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「4/5」にする

6 「盗難多発地点警告」の項目をタッチする



[する]：駐停車時または目的地付近に盗難多発地点が存在するとき、効果音と共に警告メッセージを表示します
[しない]：警告をおこないません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

注意

この警告をご利用いただいて、盗難多発地点の地域外に車を停められても、車および貴重品等の管理はお客様ご自身で行ってください。盗難その他の一切の責任を負いません。

お土産ガイドの設定を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「4/5」にする

6 「お土産ガイド」の項目をタッチする

[する]：観光地から自宅に戻るときに、お土産の提案をします。
[しない]：お土産の提案を表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

エリアおすすめのスライドショーの設定を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「4/5」にする

6 「エリアおすすめのスライドショー」の項目をタッチする

[表示]：観光地エリアに入ったとき、エリアおすすめの施設写真をスライドショーで表示します。
[非表示]：エリアおすすめの施設写真をスライドショー表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

メモ

この設定を「表示」にしても、走行中にはスライドショーは表示されません。

観光地エリア進入メッセージの設定を変更する

1 [MENU] をタッチする

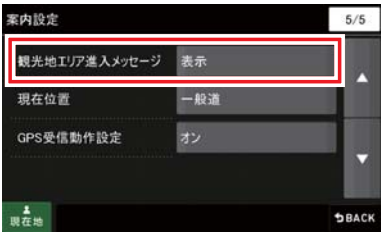
2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「5/5」にする

6 「観光地エリア進入メッセージ」の項目をタッチする



[表示]：観光エリアに入ったとき、効果音とともにメッセージを表示します。
[非表示]：観光エリアのメッセージ表示を行いません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

現在位置を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「5/5」にする

6 「現在位置」の項目をタッチする

[有料道]：現在の位置が、高速道路などの有料道路のときに選びます。
[一般道]：現在位置が、国道や県道その他の一般道のときに選びます。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

メモ

一般道と有料道（高速道路）が並行している時、GPSの受信状況によって誤った道路を走行してしまうことがあります。このモードでは強制的にどちらの道路を走行中か選択することができます。
走行状況上、切り替え可能な道路がないときは、設定を変更しても自動的に元の設定に戻ります。
必ず切り替えできることを保証するものではありませんのでご注意ください。

GPS受信動作設定を変更する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [案内設定] をタッチする

5 ページ切り替えの [▼] をタッチして案内設定の「5/5」にする

6 「GPS受信動作設定」の項目をタッチする

[オン]：GPS信号を受信します。
[オフ]：GPS信号を受信しません。

7 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

操作音を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [環境設定] をタッチする

5 「操作音」の項目をタッチする

[OFF]：画面操作時のタッチ音をオフにします。
[ON]：画面操作時のタッチ音をオンにします。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

システム情報表示を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [環境設定] をタッチする

5 「システム情報表示」の項目をタッチする

[表示]：ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示します。

6 [現在地] をタッチする

▼

- 設定を終了します。

タッチパネル補正を設定する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [環境設定] をタッチする

5 「タッチパネル補正」の項目をタッチする

- 画面調整の画面に切り替ります。

6 画面中央のターゲット（＋）をタッチする

- ターゲットをタッチすると、ターゲットは中央→左上→左下→右下→右上の順に4 隅を移動しますので、順次タッチしていってください。

7 調整が完了すると、メッセージが出ますので、タッチスクリーンのどこかをタッチする

- 新しい設定が登録されます。
  何もしないで30 秒たつと元の設定になります。

▼

- 設定画面に戻ります。
  調整に失敗すると、再度ターゲットが中央に表示されますので、再度調整を行ってください。

8 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

設定を初期化する

1 [MENU] をタッチする

2 [メインメニュー] をタッチする

3 [設定] をタッチする

4 [環境設定] をタッチする

5 「設定初期化」の項目をタッチする

▼

目的別に初期化することが出来ます。

[地図設定]：地図設定画面にて変更した内容を初期化します。

[案内設定]：案内設定画面にて変更した内容を初期化します。

[登録地点]：全ての登録地点を削除します。

[履歴]：全ての履歴を削除します。

[走行軌跡]：全ての走行軌跡を削除します。

[工場出荷状態に戻す]：ナビゲーションの設定情報を全て初期化します。

6 [現在地] をタッチする

▼

● 設定を終了します。

8. ナビゲーションについて

ナビゲーションのしくみ

GPSによる測位について

GPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）とは、GPS衛星からの位置測位用電波を受信して、現在地を測位することができるようにするシステムのことです。また、その測位した現在地データを利用して地図上に現在地を表示し、行き先を案内するのがナビゲーションになります。

GPS信号の利用について

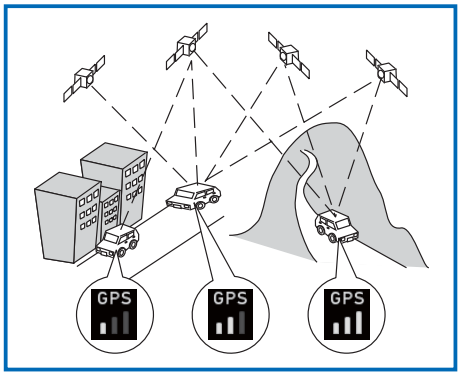
マップマッチングや自車の移動速度の判定、GPSアンテナの表示などをするにあたり、GPSの測位情報とともにGPS信号の信頼度も利用しています。

受信状態の表記

〈GPS信号の受信状態の表記〉

種類	内容
GPS（3本）	衛星受信数・信頼度とも高い状態
GPS（2本）	衛星受信数は多いが信頼度が低い場合
GPS（1本）	衛星受信数・信頼度とも低い場合
測位（圏外）	衛星を受信できない場合

〈GPS信号の受信状態例〉



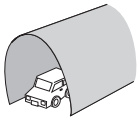
マップマッチングについて

GPS衛星から受ける電波の状態や周りの遮蔽物により現在地の測位に誤差が生じることがあります。このために、自車（現在地）が道路でない場所を走行しているように見えることがあります。このようなことがおこった場合に、自車（現在地）を近くの道路に戻す機能をマップマッチングと呼びます。

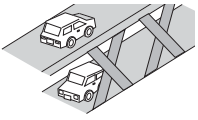
マップマッチングしている場合

誤差について

特に、下記のような場合、遮蔽物などにより、GPS衛星から電波が弱められます。そのため、位置測位に誤差が大きく出たり、測位が不可能になる場合があります。



トンネルの中やビルの駐車場



2層構造の高速道路の下

高層ビルの群集地帯

密集した樹木の間

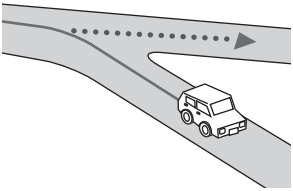
- 他の電波の影響により、GPS衛星の電波を正しく受信できなくなることがあります。
  ※高出力のUHF無線機が使われている。
  ※56ch（UHF）を車内のテレビで受信している。
  ※GPS受信アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。

GPS衛星自体による誤差

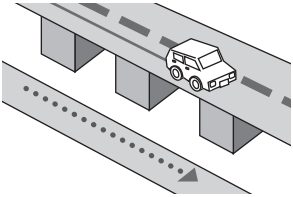
- GPS衛星はアメリカ合衆国によりGPS衛星の運用は管理されています。したがって、意図的にずれたデータを送信したり、衛星の運用が休止されることがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

その他の誤差について

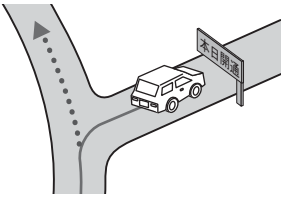
- 角度の小さなY字路を走った場合。



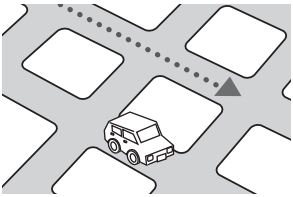
- 道路が近接している場合（有料道路と側道など）。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



- 碁盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を移動中、施設に隣接する道路に近づいた場合。

ルート案内時のご注意事項

- 高速道路など上下線が並行している場所において、まれに自車が走行しているのとは反対の車線に表示され、進行方向とは逆方向にルートを引いてしまうことがあります。
  これは、GPS信号の受信状況により測位誤差が大きくなり、マップマッチングの結果、反対車線に自車がいるものと判断されるために発生するものです。
  受信状況が悪いまま、あるいはマップマッチング動作の状態により、この問題が継続的に発生し続けて逆方向へのリルートが連続して発生することがあります。
  こうした状況も受信状況の改善、あるいは高速道路を下りるなど、周囲環境の変化で自動的に修正されます。
  この問題はシステム上の限界で、発生を完全に抑えることは不可能です。
  万が一、このような状況に遭遇しましても、実際の交通規制、道路標識等に従い、慌てず運転をするようにしてください。

注意事項

- ナビゲーションソフト内のファイルを編集すると、保証対象外となります。

収録されている地図情報について

検索する場所によっては、その元となるデータのために、地図上に表示される位置と実際の位置がずれてしまうことがあります。

電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとして、「日本ソフト販売（株）」の「Bellemax」のデータが収録されています。

地図記号について

- 地図上に表示される地図記号と実際の場所とは異なっている場合があります。特に、企業アイコンの表示にはご注意ください。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

- ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時間規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「午後」に通行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。移動するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- 長距離のルート探索を行う場合は、探索に時間がかかります。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を誘導するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに設定してください。
- 有料道路回避では、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点」付近に経由地を設定してみてください。

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、経由地の前後では道塗りされない場合があります。

音声案内について

- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口施設」と「料金所」は音声案内されないことがあります。

取扱説明書内の画像について

- 説明書内の画像は、イメージです。実際に本機を操作した際に表示される画像と詳細の表示が異なる場合があります。

ルート確認画面での有料道路料金について

- 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、その道路の料金は合計料金に含まれません。
- 料金計算ができないルートの場合は、「****」と表示されます。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探索したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、誘導されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

オートリルートについて

- リルートする場合、ルートをはずれた地点を出発地とするルート探索を行います。
- 目的地、経由地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引く場合があります。

承認

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図を使用しました。
（承認番号 平22業使 第24－M009817号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しました。
（承認番号 平22業使 第25－M011390号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用しました。
（承認番号 平22業使 第26－M009825号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を使用しました。
（承認番号 平22業使 第27－M009833号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本、50万分の1地方図及び数値地図500万（総合）を使用しました。
（承認番号 平22業使 第28－M029664号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図500万（総合）を使用しました。
（承認番号 平21業使 第559号）
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
（測量法第44 条に基づく成果使用承認 08-151P）

※本地図データは、上記財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、（株）昭文社が作成したものです。

地図データについて

通常地図

- 通常地図は2010 年6 月2 日までに判明した2010 年10 月31 日時点の重要情報まで対応します。
  但し、その他の情報は2009 年10 月までに取得できた情報まで対応します。

市街図

- 都市地図は2010 年6 月2 日までに判明した2010 年10 月31 日時点の重要情報まで対応します。
  但し、その他の情報は2009 年10 月までに取得できた情報まで対応します。

道路

- 新規開通高速道路は2010 年4 月1 日までに判明した2010 年10 月31 日までに供用された新規道路を収録の対象とします。但し、道路形状と基本的属性のみとなります。
- 路線名称未定の路線については、仮名称で対応します。
- 信号機データは、2009 年10 月までに取得できた情報まで対応します。
- 高速道路のレーン情報は2010 年4 月までに判明した2010 年4 月末までの経年情報を反映します。
- 一般道路交差点のレーン情報は2010 年4 月1 日までに判明した2010 年10 月31 日までの経年情報を反映します。
  データ整備は、全国の片側2車線以上の道路と、国道・主要地方道・一般県道の主要な交差点を対象としています。
- 高速施設は2010 年2 月末までに判明した2010 年4 月1 日までの経年情報を反映します。

フェリー航路

- 2010 年4 月1 日までに判明した2010 年10 月31 日までの経年情報を反映しています。

住所データ

- 住所データについては2010 年3 月版データを使用します。
- 市区町村合併/政令市移行については、2010 年4 月1 日施行分まで対応します。

検索データ

- 検索データは2010 年3 月時点までに判明した2010 年10 月1 日時点の情報まで対応します。

電話帳データ

- 電話帳データは日本ソフト販売（株）提供の「Bellemax（NSS 業種付き電話帳データ）2010 年3 月版」を使用しています。

高速/有料料金

- 高速道路（有料道路を含む）料金表データは2010 年4 月1 日までに判明した2010 年10 月31 日までの経年情報を反映します。

※二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大車の料金を取得します。（一般有料道路については、一部収録対象外の区間があります）

ぬけみち

- ぬけみち情報は、2009 年10 月31 日時点までに判明した2010 年1 月31 日までの経年情報を反映します。
- 下記の31 都道府県につきましてぬけみちのデータを採用しております。

番号	採用都道府県名	番号	採用都道府県名
1	北海道	16	長野県
2	宮城県	17	岐阜県
3	福島県	18	静岡県
4	茨城県	19	愛知県
5	栃木県	20	三重県
6	群馬県	21	滋賀県
7	埼玉県	22	京都府
8	千葉県	23	大阪府
9	東京都	24	兵庫県
10	神奈川県	25	奈良県
11	新潟県	26	和歌山県
12	富山県	27	鳥取県
13	石川県	28	岡山県
14	福井県	29	広島県
15	山梨県	30	山口県
		31	福岡県

ガイドデータ

- ガイドデータについては2010 年4 月版データ（2009 年9 月から2010 年3 月までの最終取材日時点での情報）を使用しています。

おことわり

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- 内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- 情報掲載内容については、（株）昭文社独自の取捨選択を行っております。
- 細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
- 高速道路、有料道路の料金につきましては、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- 改良のため、予告なく編集方針（レイアウト、情報内容、地図仕様等）を変更する事があります。
- 本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

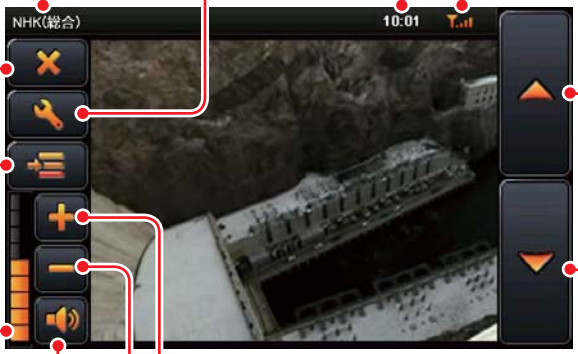
©2011 財団法人日本デジタル道路地図協会
©2011 日本ソフト販売株式会社
©2011 株式会社昭文社
©2011 キャンバスマップル株式会社

9. ワンセグTV

ワンセグTVメニューについて

重要

自動車を運転中に本機でワンセグTVを操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。操作、視聴をする場合には自動車を安全なところに停車させてから行ってください。



設定ボタン
このボタンをタッチすると、チャンネル、基本設定（音声、字幕）、画面サイズの設定およびバージョンの確認と初期化を行うとができます。

チャンネル表示
現在の受信中のチャンネル番号を表示します。

戻るボタン
ここをタッチすると、メインメニューに戻ります。

EPGボタン
EPGメニュー画面が表示します。

音量レベル表示
音量のレベルを表示します。

消音・音声ボタン
ここをタッチすると音声を消すことができます。再度タッチすると音声が出ます。

音量－ボタン
ここをタッチすると音量を1つ下げます。

音量＋ボタン
ここをタッチすると音量を1つ上げます。

時刻表示
現在の時刻を表示します。

信号強度
受信しているワンセグTV用電波の強さを表します。

CH▼ボタン
このボタンをタッチすると、1つ先のチャンネルに移ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ先のチャンネルに移っていきます。

CH▲ボタン
このボタンをタッチすると、1つ前のチャンネルに戻ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ前のチャンネルに戻っていきます。

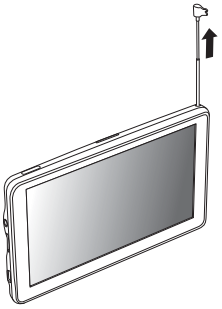
メモ

EPGメニュー画面について
TVアンテナで放送を受信しますと画面の右上に「日付」が表示されます。

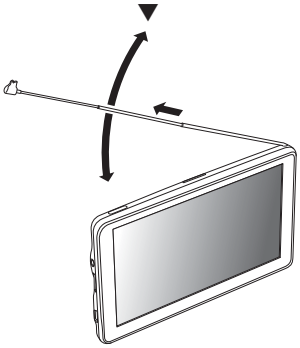
ワンセグTVを視聴する前の準備

ワンセグTVを視聴する前に、お使いになる地域に合わせて、チャンネルを設定する必要があります。

1 ワンセグTV用アンテナを伸ばす



- アンテナを引き出す時は、無理な力を加えないでください。アンテナが折れたり、曲がったりします。



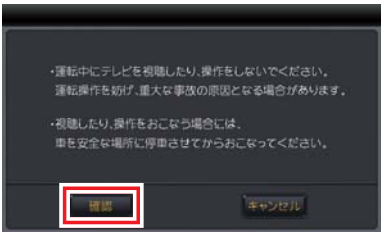
- ワンセグTV用アンテナは最後まで確実に引き出してください。

2 メインメニューを表示させて[ワンセグTV]をタッチする

注意

ワンセグ用アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になることがあります。
アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

3 ワンセグを視聴しても問題のないときは、[確認]をタッチする



- これでワンセグが視聴できる状態になりました。
- 必要に合わせてチャンネルやその他の設定を行ってください。

注意

車の運転中や歩行中にワンセグTVの操作はしないでください。交通事故の原因となることがあります。

ワンセグ用アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になることがあります。
アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

放送局は「地デジ化」に対応するため、各地域の放送局やチャンネルが変わることがあり、地域設定で受信できない場合があります。
希望のチャンネルが受信できない場合は、**[スキャン]**を実行してください。

メモ

始めてワンセグをお使いの時は、「受信できません」と表示されることがあります。全ての地域またはお住まいの地域を選択して受信できる局を検索してください。局の検索方法は、(→P127)「チャンネルを設定する」を参照してください。

チャンネルを設定する

お使いになる地域に合わせてチャンネルを設定することができます。

メモ

ワンセグTVの状態により、手順2のチャンネルの設定が表示されることがあります。その場合は、手順2より設定を進めてください。

1 ワンセグメニューの [ ] をタッチする

▼

● ワンセグ設定メニューの表示画面に変わります。

2 [地域] をタッチする

▼

● 地域設定の表示画面に変わります。

3 本機をお使いになる「地方」、「地域」の順にタッチする

4 スキャンをタッチする

● 完了が表示されるまでお待ちください。

5 [適用] をタッチする

▼

● ワンセグ設定メニューの表示画面に戻ります。

どの地域に設定すればよいか、わからない場合には以下を実行してください。

1 ワンセグTVメニューの [ ] をタッチする

● ワンセグ設定メニューが表示されます。

2 地域選択でALLを選択する

3 ワンセグ設定メニューの [スキャン] をタッチする

● 全チャンネルの検索を行います。
● 受信できるチャンネルが自動的にチャンネルリストに追加されていきます。

4 スキャンが完了したら [適用] をタッチする

▼

● ワンセグ設定メニューの表示画面に戻ります。

ワンセグTVを視聴する

注意

車の運転中や歩行中にワンセグTVの視聴、操作はしないでください。交通事故の原因となることがあります。

1 ワンセグTV用アンテナを伸ばす

2 マルチメディアメニューを表示させて［ワンセグTV］をタッチする

3 ワンセグを視聴しても問題のないときは、［確認］をタッチする

▼

- EPGメニュー画面が表示されます。

- ワンセグTVメニューにしたい場合は、縮小されている画面にタッチするか、［(戻る)］をタッチします。

4 チャンネルを変えるには、ワンセグTVメニューの［▼］または［▲］をタッチする

- 選んだチャンネルが表示されます。

5 音量を調整するには、ワンセグTVメニューの［+］または［−］をタッチする

- ［ ］をタッチすると音声を消したり、出したりすることができます。

6 ワンセグTVを終了するには、ワンセグTVメニューの［ ］をタッチする

- メインメニューが表示されます。

メモ

設定のユーザーモードを運転者席モード（→P151）に設定した場合、本機が走行中と判断すると警告が表示され、ワンセグTVはみられません。

EPGメニューを使って、視聴する局を選ぶこともできます。（→P130）

EPGメニュー画面について
TVアンテナで放送を受信しますと画面の右上に「日付」が表示されます。

ワンセグTV画面を切り替える

ワンセグTV画面をタッチする事で、メインメニュー、EPGメニュー、ワンセグTVの全画面表示を切り替える事ができます。

メインメニューで
ワンセグTVをタッチ

▼

ワンセグTVを全画面表示
ワンセグTV画面をタッチ

▼

EPGメニューを表示
ワンセグTV画面をタッチ

▼

メインメニューに戻る

視聴中の局の情報を見る

視聴中の局に関する番組表などのEPG（Electronic Program Guide：電子番組表）情報を見ることができます。

1 ワンセグTVメニューを表示する

2 [ ] をタッチする

● 視聴中の番組表に変わります。

▼

3 ワンセグTVメニューに戻るには縮小されている画面にタッチするか、[(戻る)] をタッチする

メモ

局によりEPGに表示される内容が違う場合があります。また、実際の放送とEPGに表示される番組が違うこともあります。

番組名の左に表示される [ ] をタッチすると番組の情報が見られます。ただし、番組により情報が無い場合もあります

EPGメニューを使って視聴する

EPGメニューから視聴する局を選ぶこともできます。

1 EPGメニューを表示する

2 EPGメニュー右側のチャンネルリストから希望のチャンネルをタッチする

- 表示されていないチャンネルは、チャンネルリストバーの[▲]または[▼]をタッチして、表示することができます。

3 ワンセグTVメニューに戻るには、縮小されている画面にタッチするか、[(戻る)]をタッチする

ワンセグTVの設定を変更する

音声多重放送の出力方法、字幕のオン・オフ、視聴地域の設定の変更を行います。

1 ワンセグTVメニューを表示する

2 ワンセグTVメニューの[ ]をタッチする

▼

- ワンセグ設定メニューの表示画面に変わります。

3 設定する内容に合わせ、各項目をタッチする

[チャンネル]：
ご覧になる地域に合わせてチャンネルを変更できます。チャンネルの設定方法は（→P127）「チャンネルを設定する」をご覧ください。

[基本設定]：

- 「音声」は主（主音声のみ）、副（副音声のみ）、主＋副（主音声と副音声同時）
- 「字幕」はオン（字幕あり）、オフ（字幕なし）

[画面サイズ]：

フル、レターボックス

[情報]：

- ワンセグのバージョン情報
- 「初期化」をおこないます。

注意

全ての機能が初期化されるわけではありません。

4 [適用] をタッチする

メモ

字幕をオン（字幕設定オン）にしても、視聴する番組によっては、字幕の無いものもあります。

副音声は番組により無い場合があります。

10. データ再生と設定

データの再生と本機の設定

バッテリー残量/充電表示

バッテリーの残量を表示します。

	電池の残量が不足しています。 直ぐに充電を行ってください。
	充電中です。バッテリー残量表示が 左から右に移動します。
	充電完了です。
	十分に充電されている状態です。

microSDカード表示

（黄色）	microSDカード有
（灰色）	microSDカード無

時刻

GPS衛星で受信した情報を元に時刻を表示します。

ワンセグTV（P125～P131）

ワンセグTVを見るときには、ここをタッチします。

動画再生（P136～P139）

動画を再生するには、ここをタッチします。

ナビゲーション（P17～P118）

ナビゲーションを使うには、ここをタッチします。

音楽再生（P140～P143）

音楽を再生するには、ここをタッチします。

写真再生（P144～P146）

写真を再生するには、ここをタッチします。

設定（P147～P151）

システム設定の変更をするには、ここをタッチします。
設定メニューが表示されます。

注意

動画再生、音楽再生、写真再生またはシステム設定を行う場合、ナビゲーションを終了する必要があります。ナビゲーションの終了方法はP22をご参照ください。

microSDカードの取り扱い

注意

付属の地図データmicroSDには、他のデータを書き込まないでください。地図データが破損してナビゲーションができなくなることがあります。

microSDカードを挿入してから電源を入れてください。また、microSDカードは音楽データまたは写真データをダウンロードするときを除いて、本機から取り外さないでください。microSDカードまたはデータの破損や不具合の原因となることがあります。

ごくまれに、正常にお使いになっていてもmicroSDカード内のデータの一部または全てが読み取れなくなってしまうことがあります。この様な場合に備えて、microSDカード内のデータはバックアップを取っておくようにお願いします。

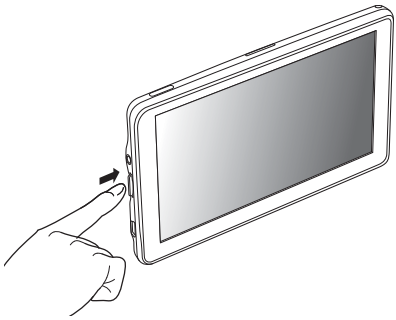
メモ

新しいmicroSDカードをお買い求めになるときは、下記推奨メーカーのものをお買いになる事をお勧めいたします。
推奨メーカー：Panasonic、東芝、SanDisk、HAGIWARA、TRANSCEND。

地図データmicroSDカードの取り出し

1 本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめる

2 microSDカードを奥までゆっくりと押し込む

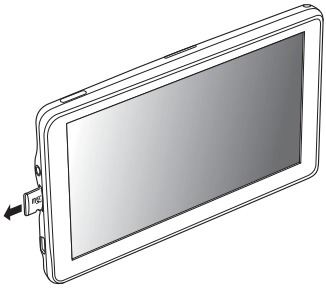


- microSDカードに指を添えながら手前に戻してください。

注意

microSDカードを押し込んだあと、指をすぐに離さないでください。
強く押し込んだ状態で指を離すと、microSDカードが勢いよく飛び出す恐れがあり、破損や紛失の原因となることがあります。

3 microSDカードをゆっくり引き抜く



- microSDカードが出てきますので、microSDカードをまっすぐにゆっくりと引き抜いてください。

注意

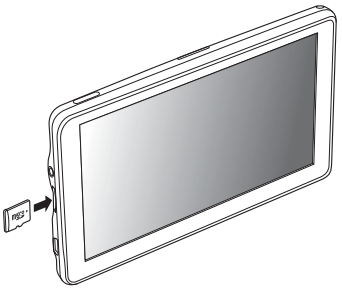
取り外した「地図データmicroSDカード」にはナビゲーションをおこなうために必要な地図データが入っています。このmicroSDカードを紛失したり破損するとナビゲーションがおこなえません。他のmicroSDカードと取り替えるときは、充分に気を付けて取り扱ってください。

万一、microSDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせずに、サポートセンターにお問い合わせください。

microSDカードの取り付け

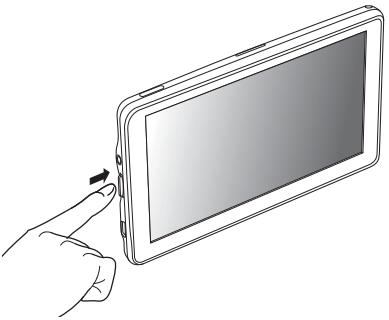
1 本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめる

2 microSDカードは向きに注意しながら、しっかりと本機に挿入する



3 microSDカードが固定されるまでmicroSDカードを押す

- 無理にmicroSDカードを押し込むと、本機またはmicroSDカードを破損する恐れがあります。



注意

変形したり、傷ついたmicroSDカードを本機に入れないでください。

microSDカードにシールやテープなどを貼りつけないでください。

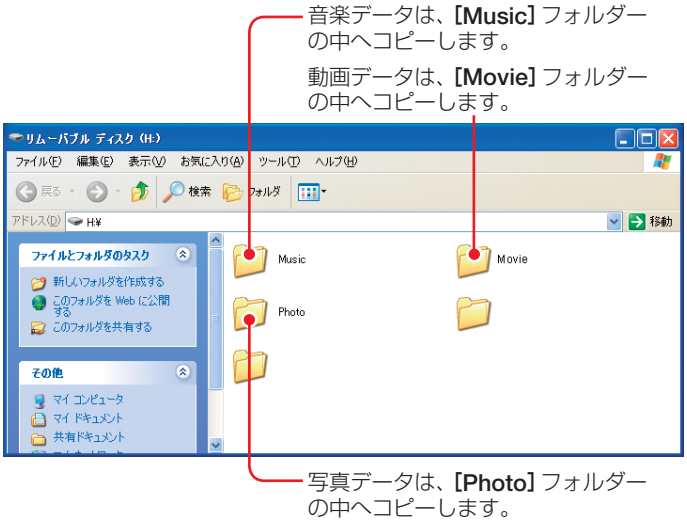
再生するデータのダウンロードについて

用意した音楽または写真データをmicroSDカードへコピーして、本機にて再生させることができます。
microSDカードへのコピーはパソコンにて以下の方法で行ってください。

1 各データを入れるために次のフォルダーを作る

- Movie：動画データ用、Music：音楽データ用、Photo：写真データ用
- 各データは上記名称のフォルダに入れなくても再生はできます。しかし、データを上記名称のフォルダにいれておくと、簡単にデータを探し出せます。

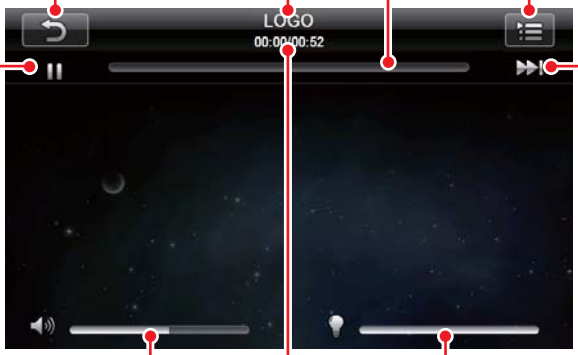
2 作成したデータを本機のmicroSDカードの各フォルダーの中へコピーする



再生できる動画データ	
ファイルフォーマット	AVI、MP4
動画コーデック	MPEG1/2、MPEG4（Xvid） （320×240、48kbps）
音声コーデック	MP3
再生できる音楽データ	
コーデック	MP3、WMA
表示できる写真データ	
コーデック	JPEG
最大ピクセル数	1024×768

（但し、データにより再生できない場合があります）

動画を見る



動画情報表示
現在再生中の動画をファイル名で表示します。

プログレスバー
動画の進行状況を表示します。

ボタン
メインメニューに戻ります。

動画ファイルリスト表示
動画ファイル名をリスト表示します。

▶ またはⅡボタン
▶ ボタン
このボタンは、一時停止中に表示されます。このボタンをタッチすると、再生を行います。

Ⅱボタン
このボタンは、再生中に表示されます。このボタンをタッチすると動画の再生を一時停止します。

▶▶Ⅰボタン
このボタンをタッチすると、1つ先の動画に移ります。続けて押すと、タッチするたびに、1つ先の動画に移っていきます。

輝度調整表示
ここをタッチすると、輝度を調整できます。

音量表示
ここをタッチすると、音量が調整できます。

再生時間表示/再生総時間表示
現在再生している動画の再生時間と再生中の動画の再生総時間を表示します。

再生する動画を選ぶ

動画を再生するため、動画ファイルリストより再生したい動画ファイルを選択します。

1 メインメニューを表示させて［動画］をタッチする

▼

- microSDカードが「SDMMC」として動画ファイルリストの左上に表示されます。

2 「SDMMC」をタッチする

▼

- microSDカード内にフォルダがある場合はフォルダが表示されますので、動画を入れたフォルダを順次選択して行きます。

3 再生したい動画ファイルをタッチする

▼

- タッチした動画ファイルの再生が始まります。
- 動画ファイルが多い場合は、右側のリストバーの［▲］または［▼］をタッチしてページを変えてください。

4 動画ファイルリストに戻るには、［ ］をタッチする

▼

- 動画ファイルリストに戻ります。

注意

動画ファイルが入っているmicroSDカードが抜かれると、再生中の動画は停止し、動画ファイルリストは削除され動画は再生されません。

メモ

動画ファイルリストに表示されるアイコンの意味は次の様になります。

	動画ファイル
	アルバムまたは動画ファイルが入っているフォルダ
	1つ前の動画ファイルリストに戻る。

動画の再生・停止

1 動画を再生するには、動画ファイルリストの動画ファイルをタッチする

▼

- 他の動画が再生中でもその動画の再生が始まります。

- 動画が再生されてる部分をタッチすると全画面表示になります。
- 全画面表示の時に画面のどこかをタッチすると元の表示に戻ります。

2 再生を一時停止するには、[❚❚]をタッチする

- アイコンが[❚❚]から[▶]に変わります。[▶]をタッチすると、一時停止したところより再生が始まります。

3 他の動画を見たい場合は、[☰]をタッチして動画ファイルリストを表示し、手順 **1** をおこなう

メモ

再生可能なファイルに関しては、P135を参照してください。
※但し、ファイルにより再生できない場合があります。

選んだ動画の再生が終わると、動画ファイルリストの次の動画が再生されます。

ファイルの解像度が大きかったりすると、動作が遅くなる場合があります。
その場合は、解像度を下げてください。

動画再生時に音量を調整する

1 音量を上げるには音量調整バーのポイントより右側をタッチする

2 音量を下げるには音量調整バーのポイントより左側をタッチする

メモ

ここでの音量設定は、設定メニューの音量設定にも反映されます。

動画再生時に輝度を調整する

1 輝度を上げるには輝度調整バーのポイントより右側をタッチする

2 輝度を下げるには輝度調整バーのポイントより左側をタッチする

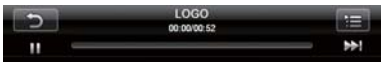
メモ

ここでの輝度設定は、設定メニューの画面の明るさ設定にも反映されます。

動画の早送り・早戻し

1 動画の早送りをするには、プログレスバーのポイントより右側をタッチする

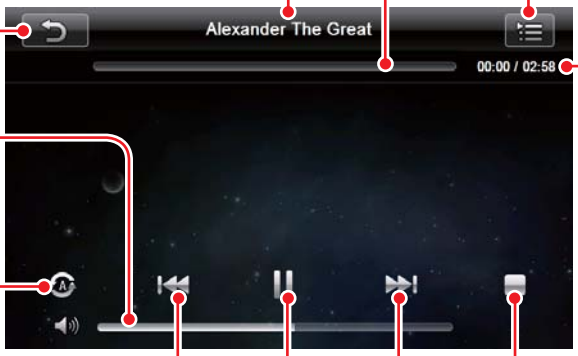
動画の早戻しをするには、プログレスバーのポイントより左側をタッチする



2 1つ先の動画に移るには、[▶▶|]をタッチする

- 続けて押すと、押すたびに、1つ先の動画に移っていきます。

音楽を聴く



プログレスバー
曲の進行状況を表示します。

音楽情報表示
現在再生中の曲を音楽ファイル名で表示します。

音楽ファイルリスト表示
音楽ファイルをリスト表示します。

ボタン
メインメニューに戻ります。

再生時間表示/再生総時間表示
現在再生している音楽の再生時間と再生中の曲の演奏時間を表示します。

音量表示
ここをタッチすると、音量が調整できます。

再生切換ボタン（P143）
このボタンをタッチすると、音楽ファイルリスト内の音楽ファイルを次のように再生します。

	順次再生：同じ音楽ファイルリスト内の曲を1回のみ順次再生します。
	オールリピート：同じ音楽ファイルリスト内の曲を繰り返し再生します。
	1曲リピート：再生中の曲を繰り返し再生します。
	ランダム再生：同じ音楽ファイルリスト内の曲を任意に繰り返し再生します。

■ボタン
このボタンをタッチすると、再生を停止します。

▶▶Iボタン
このボタンをタッチすると、1つ先の曲に移ります。続けて押すと、タッチするたびに、1つ先の曲に移っていきます。

▶ またはIIボタン

▶ ボタン
このボタンは、停止中または一時停止中に表示されます。このボタンをタッチすると、再生を行います。

IIボタン
このボタンは、再生中に表示されます。このボタンをタッチすると音楽の再生を一時停止します。

I◀◀ボタン
このボタンをタッチすると、前曲に戻り再生します。

再生する音楽を選ぶ

音楽を再生するため、音楽ファイルリストより再生したい音楽ファイルを選択します。

1 メインメニューを表示させて[音楽]をタッチする

▼

- microSDカードが「SDMMC」として音楽ファイルリストの左上に表示されます。

2 「SDMMC」をタッチする

▼

- microSDカード内にフォルダがある場合はフォルダが表示されますので、音楽を入れたフォルダを順次選択して行きます。

3 再生したい音楽ファイルをタッチする

▼

- タッチした音楽ファイルの再生が始まります。
- 音楽ファイルが多い場合は、右側のリストバーの[▲]または[▼]をタッチしてページを変えてください。

4 音楽ファイルリストに戻るには、[ ]をタッチする

▼

- 音楽ファイルリストに戻ります。
- 音楽の再生中は、音楽を再生したまま音楽ファイルリストに戻ります。

注意

音楽ファイルが入っているmicroSDカードが抜かれると、再生中の音楽は停止し、音楽ファイルリストは削除され音楽は再生されません。

メモ

音楽ファイルリストに表示されるアイコンの意味は次の様になります。

	音楽ファイル
	音楽ファイルが入っているフォルダ
	1つ前の音楽ファイルリストに戻る。

曲の再生・停止

1 曲を再生するには、音楽ファイルリストの音楽ファイルをタッチする

▼

- 他の曲が再生中でもその曲の再生が始まります。

2 再生を一時停止するには、[❚❚]をタッチする
- アイコンが[❚❚]から[▶]に変わります。[▶]をタッチすると、一時停止したところより再生が始まります。

3 曲を停止するには、[■]をタッチする
- 再生を停止し、曲の始めに戻ります。

4 他の曲を聴きたい場合は、[☰]をタッチして音楽ファイルリストを表示し、手順 **1** をおこなう

メモ

再生可能なファイルに関しては、P135を参照してください。
※但し、ファイルにより再生できない場合があります。

選んだ曲の再生が終わると、音楽ファイルリストの次の曲が再生されます。

メモ

ランダム再生を選ぶと、順不同で音楽ファイル再生します。ただし、再生される曲は同じ音楽ファイルリスト内の曲です。繰り返し同じファイルを再生する場合は、再生切換ボタンをタッチし、🔁を選択にしてください。

音楽再生時に音量を調整する

1 音量を上げるには音楽調整バーのポイントより右側をタッチする

2 音量を下げるには音楽調整バーのポイントより左側をタッチする

メモ

ここでの音量設定は、設定メニューの音量設定にも反映されます。

曲の早送り・早戻し・選曲

1 曲の早送りをするには、プログレスバーのポイントより右側をタッチする

2 1つ先の曲に移るには、[▶▶|]をタッチする
- 続けて押すと、押すたびに、1つ先の曲に移っていきます。

3 1つ前の曲に移るには、[|◀◀]をタッチする

色々な再生方法

再生方法の変更

音楽ファイルリスト内の曲を順次再生、ランダム再生を切り替えられます。
また、再生中の曲を繰り返す1曲リピート、再生中の音楽ファイルリストを繰り返し再生するオールリピートを切り替えられます。

1 再生切り替えボタンをタッチして、再生方法を変更する

	順次再生： 同じ音楽ファイルリスト内の曲を1回のみ順次再生します。
	オールリピート： 同じ音楽ファイルリスト内の曲を繰り返し再生します。
	1曲リピート： 再生中の曲を繰り返し再生します。
	ランダム再生： 同じ音楽ファイルリスト内の曲を任意に繰り返し再生します。

注意

音楽再生中にmicroSDカードの抜き差しを絶対にしないでください。正しく動作しなくなります。

メモ

再生は、音楽ファイルリストに表示されている音楽ファイルになります。
音楽ファイルリスト内に表示されているフォルダ内の音楽ファイルは再生されません。

写真を再生する

写真情報表示
現在再生中の写真ファイル名を表示します。

写真ファイルリストボタン
このボタンをタッチすると、写真ファイルリスト画面に表示を切り替えます。

ボタン
メインメニューに戻ります。

縮小ボタン
このボタンをタッチすると、写真が縮小表示されます。

拡大ボタン
このボタンをタッチすると、写真が拡大表示されます。

回転ボタン
このボタンをタッチすると、写真が右回りに回転します。

ボタン
このボタンをタッチすると、1つ前の写真に戻ります。続けてタッチすると、押すたびに、1つ前の写真に戻っていきます。

スライドショーボタン
このボタンを押すと、スライドショーを始めます。

削除ボタン
このボタンをタッチすると、現在表示している写真を削除します。

注意
microSDカード内の写真を表示している場合、microSDカード内の写真データ自体が削除されます。ご注意ください。

ボタン
このボタンをタッチすると、1つ先の写真に移ります。続けてタッチすると、押すたびに、1つ先の写真に移っていきます。

再生する写真を選ぶ

写真を再生するため、写真ファイルリストより再生したい写真ファイルを選択します。

1 メインメニューを表示させて[写真]をタッチする

▼

- microSDカードが「SDMMC」として写真ファイルリストの左上に表示されます。

2 「SDMMC」をタッチする

▼

- microSDカード内の写真ファイルまたは写真ファイルが入っているフォルダが表示されます。

3 再生したい写真ファイルをタッチする

▼

- タッチした写真ファイルが表示されます。
- 写真ファイルが多い場合は、右側のリストバーの[▲]または[▼]をタッチしてページを変えてください。

4 写真ファイルリストに戻るには、[ ]をタッチする

▼

- 写真ファイルリストに戻ります。

メモ

写真ファイルリストに表示されるアイコンの意味は次の様になります。

	写真ファイル
	アルバムまたは写真ファイルが入っているフォルダ
	1つ前の写真ファイルリストに戻る。

写真の再生

1 写真を再生するには、写真ファイルリストの写真ファイルをタッチする

▼

- タッチした写真ファイルが表示されます。
- 写真ファイルが入っているフォルダが表示されいる場合は、そのフォルダをさらにタッチしてください。
- 他の写真が再生中でもその写真を再生します。

- 写真が再生されてる部分をタッチすると写真表示のみになります。
- 写真表示のみの時に画面のどこかをタッチすると元の表示に戻ります。

2 写真を縮小するには、[ ]をタッチする

3 写真を拡大するには、[ ]をタッチする

4 1つ先の写真に移るには、[ ]をタッチする
- 続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ先の写真に移っていきます。

5 1つ前の写真に移るには、[ ]をタッチする
- 続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ前の写真に戻っていきます。

6 写真を回転するには、[ ]をタッチする
- 続けてタッチすると、タッチするたびに、写真は90°づつ回転していきます。

7 写真を削除するには、[ ]をタッチする

▼

- 確認ダイアログ画面が表示されます。
  [はい]をタッチした場合は、表示中の写真が削除されます。
  [いいえ]をタッチした場合は、写真の削除は実行されません。

8 スライドショーを始めるには、[ ]をタッチする

▼

- スライドショーが始まります。
- スライドショーを終わらせるには、画面のどこかをタッチしてください。

注意

削除した写真を復活させることはできません。microSDカード内の写真を表示している場合、microSDカード内の写真データ自体が削除されてしまいます。写真を削除する前に、削除してよい写真かご確認ください。

microSDカードのデータは必ずバックアップを取っておいてください。

メモ

再生可能なファイルに関しては、P135を参照してください。
※但し、ファイルにより再生できない場合があります。

再生は、写真ファイルリストに表示されている写真ファイルになります。
写真ファイルリスト内に表示されているフォルダ内の写真ファイルは再生されません。

大きなファイルを選ぶと表示に時間がかかったり、動作が遅くなったりします。
ファイルサイズに関してはP135を参照してください。

設定を変更する

初期化設定
初期化をするときに、ここをタッチします。初期化を確認する画面が表示されます。

音量設定
音量または操作音を設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

明るさ設定
画面の明るさを設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

パネル補正設定
パネル補正をするときに、ここをタッチします。設定画面が表示されます。

ボタン
メインメニューに戻ります。

ユーザーモード設定
ユーザーモードを設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

GPS情報
GPSの受信状況を表示します。

システム情報
ここをタッチすると、システム情報の表示をします。

音量を変更する

ナビゲーションおよびシステムの音量、またタッチパネルの操作音を変更することができます。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする
- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[音量]をタッチする

▼

- 音量設定の画面が表示されます。

3 音量を設定するには、[音量]の[◀]または[▶]をタッチする

4 タッチパネルの操作音を設定する場合には、[操作音]または[音量]で調整する
- 操作音を設定する場合
  [操作音]の**[◀]**または**[▶]**をタッチします。
- 操作音の音量を調整する場合
  [音量]の**[◀]**または**[▶]**をタッチします。
  [操作音]が「オフ」に設定されている時は操作音の音量は調整ができません。

5 設定メニューに戻るには、右上の[⮌]をタッチする

メモ

操作音の音量を調整するために、**[音量]**を変更すると、他の音量も変更されます。

画面の明るさを変更する

画面の明るさの設定を行うことができます。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする
- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[明るさ]をタッチする

▼

- 画面設定の画面が表示されます。

3 画面の明るさを設定するには、[明るさ設定]の[◀]または[▶]をタッチする

4 設定メニューに戻るには、右上の[⮌]をタッチする

本機のシステムを初期化する

画面設定や音量設定などシステムで設定した内容を初期化します。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする

- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[初期化]をタッチする

▼

- システムの初期化を確認する画面が表示されます。

3 初期化する場合は、[はい]をタッチする

- システムは初期化されます。
- 初期化しない場合は、**[いいえ]**をタッチしてください。

注意

初期化中に電源を切らないでください。また、microSDカードは抜き出さないでください。初期化が正しく行われず、本機が動かなくなる場合があります。

ナビゲーションとワンセグは、初期化されません。

ナビゲーションを初期化したい場合は、(→P118)「設定を初期化する」を参照してください。

ワンセグを初期化する場合は、P131を参照してください。

タッチパネル補正

実際にタッチした箇所と違う箇所が動作するようなときに、画面の調整をするために使います。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする

- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[パネル補正]をタッチする

▼

- タッチパネル補正を確認する画面が表示されます。

3 タッチパネル補正をする場合は、[はい]をタッチする

- タッチパネルを補正しない場合は、**[いいえ]**をタッチしてください。

▼

- タッチパネル補正の画面が表示されます。

4 画面中央のターゲット(＋)をタッチする

- ターゲットをタッチすると、ターゲットは中央→左上→左下→右下→右上の順に4隅を移動しますので、順次タッチしていってください。

5 調整が完了すると、メッセージが出ますので、タッチスクリーンのどこかをタッチすると新しい設定が登録される

- 何もしないで30秒たつと元の設定になります。

▼

- 設定画面に戻ります。
- 調整に失敗すると、再度ターゲットが中央に表示されますので、再度調整を行ってください。

注意

ペン先が金属製のスタイラスペンやボールペン・シャープペンシルのペン先などでタッチスクリーンに触れないでください。

メモ

調整が完了しても、実際にお使いになるときに、タッチする箇所と動作する箇所がずれる。または、何度やっても調整に失敗するような場合は弊社のサポートセンターにお問い合わせください。

ターゲットの中心部分（＋）をタッチするときには、付属のスタイラスペンで行ってください。

本機のGPS情報を確認する

本機が受信しているGPS情報を表示したり、受信しているGPS情報をリセットできます。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする

- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[GPS情報]をタッチする

GPS衛星補足数

- GPS情報の画面が表示されます。

捕捉目安	
青色	捕捉しているが、不十分です。
緑色	捕捉しています。

メモ

6個以上が緑色で表示されたら、十分捕捉しています。

3 GPS情報をリセットする場合は、[リセット]をタッチする

注意

通常**[リセット]**を行う必要はありません。

4 設定メニューに戻るには、右上の[⮌]をタッチする

本機のシステム情報を確認する

本機のシステム情報を表示して確認できます。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする

- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[システム情報]をタッチする

▼

- システム情報の画面が表示されます。

3 設定メニューに戻るには、右上の[ ]をタッチする

ユーザーモードの設定する

GPS 信号を受けているときに、その信号を解析して、運転していると判断するとワンセグTVは安全のため見る事ができません。
助手席の方など、運転手以外の方が見る場合にユーザーモードの設定で切り換えます。

1 メインメニューを表示させて[設定]をタッチする

- 設定メニューが表示されます。

2 設定メニューの[ユーザーモード]をタッチする

- ユーザーモードが表示されます。

3 [運転席]をタッチする

- 走行中にワンセグTVを見る事ができません。

[助手席]をタッチする

- 走行中にワンセグTVを見ることができます。

4 設定メニューに戻るには、右上の[ ]をタッチする

注意

運転席モードに設定した場合、本機が走行中と判断すると、ワンセグTVは見る事ができません。
視聴したい場合は、安全な場所に車を停車させてください。

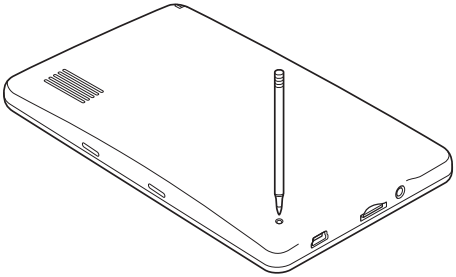
助手席モードに設定した場合は、走行中に助手席の方や後部座席の方がワンセグTVの視聴をする事ができるモードになります。

11. その他

本機のリセット方法

リセットは、本機が正しく動作しない場合やフリーズした場合におこないます。

1 本機後面のリセットスイッチを本機のスタイラスペンで軽く押す



メモ

本機をリセットしても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症　状	処　置
電源が入りません。	バッテリーが放電している可能性があります。十分に充電し（P9～P10）、その後電源スイッチを入れてください。 問題が解決されない場合には、サポートセンターへ連絡してください。☎0570-030-100
動作しません。	安全性のために、本機の温度保護回路が働き、本機が動作しなくなることがあります。本機が動作できる温度範囲（0℃～55℃）に戻してください。（P158）
電源を入れてから、メインメニューが表示されるまでに時間がかかります。	電源を入れると、通常のパソコンのようにOSが立ち上がります。オープニング画面表示が出ている間はOSが起動している最中です。（P19）
充電できません。	安全性のために、本機の温度保護回路が働き、充電を停止します。本機が充電できる温度範囲（0℃～45℃）に戻してください。（P158）
	シガー電源アダプターまたはACアダプターが正しく接続されていない場合があります。シガー電源アダプターまたはACアダプターの接続を確認してください。（P8～P9）
パソコンと繋いで充電ができません。	本機の充電端子とパソコンを繋いでも、充電はできません。充電は付属のシガー電源アダプターまたはACアダプターを使って、正しく充電してください。
充電後本機が暖かくなります。	充電後本機は暖かくなりますが、不具合ではありません。
画面がフリーズした（動かなくなった）。	本機後面のリセットボタンを押してください。（P152） 問題が解決されない場合には、サポートセンターへ連絡してください。☎0570-030-100
タッチスクリーンの反応が悪い	市販の保護シートは貼らないでください。タッチスクリーンが正しく動作しないことがあります。
タッチした箇所と違う箇所が動作する	パネル補正をおこなってください。（P117～P118）
メインメニューの［ナビゲーション］をタッチしてもエラーメッセージが出てナビゲーションが始まりません。	付属の地図データmicroSDが入っていますか？ 地図データmciroSDが入っていないとナビゲーションは行えません。 地図データmciroSDが入っているのに、この問題が解決されない場合には、サポートセンターへ連絡してください。☎0570-030-100
ルート誘導が始まりません。	ルート誘導を始めるには、GPS信号の受信状態が1本以上感知されている状態でなければなりません。GPS情報画面をご確認ください。特に周りに高いビルや木などがあり、GPS衛星からの信号が妨害されていることがあります。（P25、P119）

症　状	処　置
どうすればナビゲーションからメインメニューに戻れるか分かりません。	「メニュー」をタッチし、ナビゲーションメニューから「設定」を選び、「終了」を選びます。(P22)
ナビゲーションで現在地が正しく表示されません。	GPS衛星からの信号（GPS信号）が正しく受信できていない場合があります。GPS信号を受信できる場所に移動してみてください。また、GPS信号を正しく受けるまでに、少し時間がかかる場合があります。(P23) GPS衛星からの信号は屋内では受信できません。 かならず屋外の見晴らしのよい場所で受信させてください。
	タッチスクリーンに触れて地図画面がずれておりませんか？ 位置がずれた場合は **[現在地]** をタッチしてください。
音が出ません。	音量が最小になっている場合があります。音量調整を確認してください。 ナビゲーションの場合(P148) ワンセグTVの場合(P128) 動画の場合(P138) 音楽の場合(P142) システム音量の場合(P148)
	イヤフォン接続端子にイヤフォンまたはヘッドホンが接続されていませんか。イヤフォン等が接続されていると本機のスピーカーから音は出ません。(P12)
ワンセグ放送が受信できません。	移動したために受信環境が変化したと推測されます。 ①局の検索を実施してみてください。 ②良好に受信できそうな、見通しの良い場所に移動してみてください。
ワンセグTVの画像が停止することがあります。	電波状態が悪くなると、画像が停止します。ワンセグTV用アンテナの向きを変えるか、電波状態の良い場所に移動してください。
映像がギザギザに表示されます。	デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。
動画、音楽、写真が再生ができません。	再生できる条件に合っていないことがあります。条件に合ったデータを入れてください。(P135)
操作音が聞こえません。	下記の設定を確認してください。 音量設定の操作音を変更する。(P116)

サポートセンターへのお問い合わせ方法

ご使用の製品とご使用環境に関する「サポートに必要な情報」が必要となります。全ての情報をご用意いただいた上でお問い合わせいただきますと、より早い対応が可能となります。

サポートに必要な情報

- ご使用の製品名「DTN-6500」
- 本体裏面シールに記載されているシリアル番号（S/N）
- 再生したデータ形式（MP3、JPEGなど）
- データを作成する際に使用したソフトウェアの名称
- 具体的なお問い合わせの内容
  行なった操作、手順、発生した不具合の状況について詳細にお知らせください。また、エラーメッセージなどが表示されている場合は、メモをとってお知らせください。

お問い合わせ先：トライウインサポートセンター

電話：
0570-030-100

電子メール：
support@trywin.co.jp

受付時間：
月曜日～金曜日（祝日および弊社の休日を除く）
午前10:00 ～午後6:00

Webページアドレス：
http://www.trywin.co.jp/

無償修理規定

取扱説明書（本書）、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。原則的に持込修理となります。

無償修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただき、お買い上げの販売店または、トライウイン・サポートセンターまでお申し付けください。

保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

（イ）使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取り扱いの不備、落下などによる故障、および損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）保証書のご添付がない場合。
（ホ）保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句などを書き替えられた場合。
（ヘ）船舶または業務用に使用された場合の故障および損傷。
（ト）持込修理の対象商品を直接窓口へ送付した場合の送料などは、お客様のご負担となります。

保証書は国内においてのみ有効です。
（The warranty is valid only in Japan.）
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無償修理対応および、その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、トライウイン・サポートセンターまでお問い合わせください。

使用許諾契約書

重要 — 以下の使用許諾契約書を注意してお読みください。
本使用許諾契約書（以下「本契約書」といいます。）は、下記に定める本ソフトウェア製品に関して、お客様（個人、法人を問いません。）とキャンバスマップル株式会社（以下「キャンバスマップル」といいます。）との間に締結される法的な契約書です。本契約書の条項に同意されない場合、キャンバスマップルは、お客様に、以下に定義される本ソフトウェア製品の使用について許諾することはできません。なお、お客様が本ソフトウェア製品を使用した場合には、本契約書の条項に同意されたものとみなし、以後、本契約書の条項が適用されるものといたします。

定義

本ソフトウェア製品とは、ポータブルナビゲーションDTN-6500用ナビゲーションアプリケーションソフトウェアならびに、それに関連した媒体、アップデートおよび機能追加のためのソフトウェア、収録されている地図データおよびその他のデータ、印刷物（マニュアルなどの文書）を含みます。なお、本ソフトウェア製品に加えて提供されるソフトウェアに別途の使用許諾契約書が添付されている場合は、それらの使用許諾契約書が優先的に適用されます。

使用許諾

キャンバスマップルは、お客様（個人、法人を問いません。）に対し以下の権利を許諾します。

1. お客様が非営利目的に使用する場合に限り、本ソフトウェア製品を、それが収録されている特定の1台のポータブル・ナビゲーション・デバイス（以下「PND」といいます。）において使用することができます。

制限事項

1. 上記の「使用許諾」の各条項に違反して利用することはできません。
2. 本ソフトウェア製品に含まれるデータ、プログラム等、または関連情報について、複製、転記、抽出、公衆送信（送信可能化を含みます。）および改変・翻案等は一切できません。
3. 本ソフトウェア製品を同時に2台以上の機器で使用することはできません。
4. 本ソフトウェア製品および本ソフトウェア製品を利用することにより生じる結果を、下記に定める営業活動および営利を目的として利用することはできません。ただし、事前にキャンバスマップルの承諾を得たものに関してはこの限りではありません。
   ① 利益の有無にかかわらず、販売やサービスなど、収益を目的として利用すること
   ② 利益の有無にかかわらず、宣伝広告などの販促物や、企画、イベントなど営利を目的として利用すること
   ③ その他、キャンバスマップルが営利行為と認めたもの
5. 本ソフトウェア製品をネットワークサーバにインストールし、ネットワークを介して利用することはできません。
6. お客様は、本ソフトウェア製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブル、その他いかなる解析や分析もすることはできません。
7. 本ソフトウェア製品は1つの製品として許諾されています。その構成部分を分離して複数のPNDで使用することはできません。
8. お客様は、本ソフトウェア製品およびその複製物並びに印刷物および地図画像等を公の秩序または善良の風俗に反して使用してはなりません。
9. お客様は、本ソフトウェア製品をレンタルまたはリースすることはできません。
10. お客様は、本ソフトウェア製品を第三者に譲渡することはできません。

免責事項

1. 本ソフトウェア製品の機能および収録されるデータの内容について瑕疵があった場合でも、キャンバスマップルはその責を負うものではありません。
2. 本ソフトウェア製品に含まれるアプリケーション・ソフトウェアは現状のままで提供され、キャンバスマップルは、その商品性、完全性もしくは十分な品質を有することまたは特定の目的に適合することにつき、何らの保証するものではありません。
3. お客様が本ソフトウェア製品を利用した結果として生じたいかなる損害についても、キャンバスマップルはその責を負うものではありません。
4. キャンバスマップルの損害賠償責任は、本契約書で別途定められている場合を除き、請求の原因を問わず、お客様に現実に発生した通常かつ直接の損害の範囲内に限定され、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償責任についてその責任を負いません。いかなる場合においても、本契約に基づくキャンバスマップルの責任は、お客様が証明する本ソフトウェア製品の購入代金を上限とします。
5. 本ソフトウェア製品の仕様および提供されるサービスの内容は、予告なく変更される場合があります。
6. キャンバスマップルは、本ソフトウェア製品とともに、第三者のソフトウェア製品（以下「第三者ソフトウェア製品」といいます。）を提供する場合があります。その場合、キャンバスマップルによるサポートおよび保証等については、以下の規定が適用されるものとします。
   ① キャンバスマップルは、第三者ソフトウェア製品に関しての操作方法、瑕疵その他に関してサポートを提供するものではありません。
   ② キャンバスマップルは、第三者ソフトウェア製品の商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をするものではありません。
   ③ キャンバスマップルは、第三者ソフトウェア製品の使用により生じるいかなる損害についても一切責任を負いません。たとえ、キャンバスマップルおよびその関連会社がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

著作権およびその他の権利

1. 本ソフトウェア製品およびその複製物並びに印刷物および地図画像等についての著作権および産業財産権その他の権利は、キャンバスマップルまたはその許諾者に帰属します。
2. 本契約書はお客様に対し、キャンバスマップルの商標または本ソフトウェア製品に含まれる他社の商標やその他のシンボルマークなどに関する権利を譲渡したり、その使用を許諾したりするものではありません。
3. 本契約書において許諾されていない本ソフトウェア製品の法律で規定された権利は、すべてキャンバスマップルによって留保されます。

契約の解除

1. お客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、キャンバスマップルはお客様に対し何ら通知・催告を行うことなく直ちに本契約を解除することができます。この場合、お客様は本ソフトウェア製品のすべてをキャンバスマップルに返還し、インストール済のアプリケーション・ソフトウェアをアンインストールし、その複製物ならびにその構成部分、収録されている地図データおよびその他のデータのすべてを破棄または消去しなければなりません。
2. お客様の契約違反によりキャンバスマップルに損害が生じたまたは生じる可能性がある場合、その損害が直接であるか間接的であるかを問わず、キャンバスマップルはお客様に損害賠償請求を行う場合があります。

管轄裁判所

お客様とキャンバスマップルとの間で紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

準拠法

本契約書は、日本国法に準拠するものとします。

協議

本契約書に定めのない事項または本契約書の各条項の解釈について疑義が生じた場合は、お客様およびキャンバスマップルは、信義に従い誠意をもって協議し解決するものといたします。

以上

仕様

寸法	(W) 159×(H) 96×(D) 15(突起物を含まず)
質量(重量)	約230 g(microSDカード含む)
モニターサイズ	6V型WVGA(800×480)
操作方法	タッチパネル
メモリーカード	microSDカード
電源	900mAhリチウムポリマー充電池
CPU	MTK MT3351 468MHz
GPSモジュール	MTK MT3328
Operating System	Windows® CE 5.0
動作温度保証範囲	0℃～+55℃
充電動作範囲	0℃～+45℃

動作時間

モード	動作時間
ナビゲーション	約1時間
動画再生	約1時間
音楽再生	約1時間
ワンセグTV	約1時間
写真再生	約1時間

※ご使用になる環境により、動作時間は異なる事があります。
※明るさ設定が5の時

充電時間

電源	充電時間	備　考
シガー電源アダプター	約3時間	電源OFF状態
ACアダプター	約3時間	電源OFF状態

※ご使用になる環境により、充電時間は異なる事があります。

メモ

充電の途中で電源を切ると、そのまま電源OFF状態で充電が続けられます。電源OFF状態での充電中は、タッチスクリーン中央に充電中の(バッテリー残量表示が左から右に移動)が表示されます。

電池は累積の使用時間により少しずつ消耗(劣化)していきます。
そのため、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。

Trywin

Printed in China

DTN6500-001-A